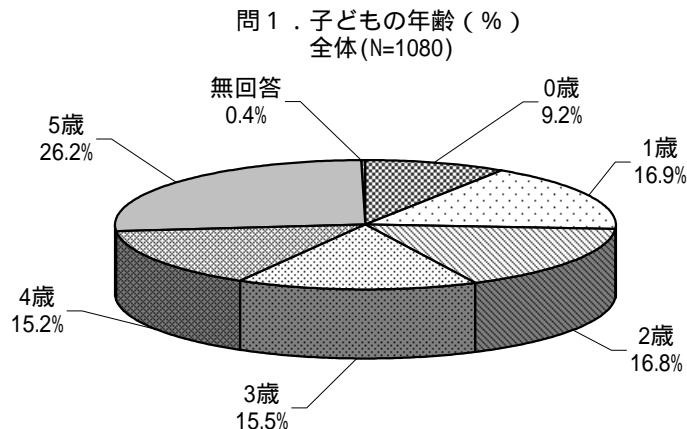


【 1 】属性及び家族の状況

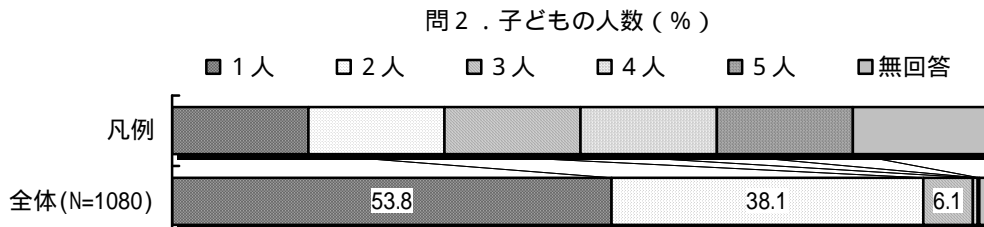
1. 子どもの年齢（問1）

子どもの年齢は、「5歳」が26.2%と最も多く、次いで「2歳」（16.8%）「3歳」（15.5%）の順で分布しており、「3歳以上（合計）」で全体の6割近く（56.9%）を占めている。（設問は生年月ですが、年齢別で集計しています）



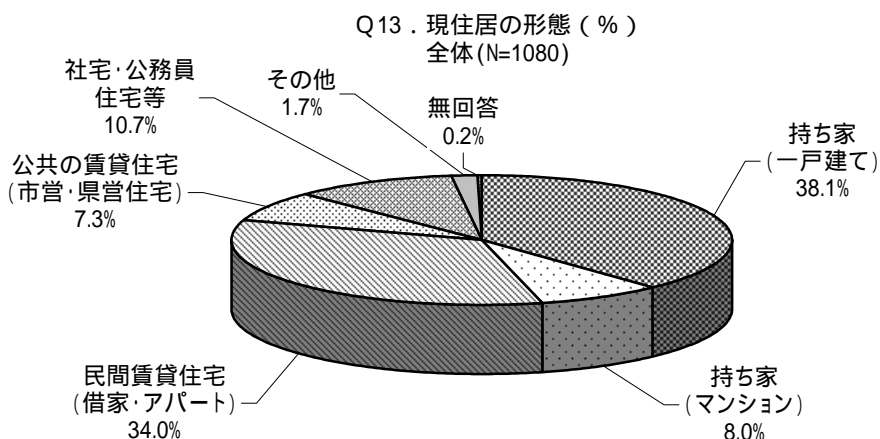
2. 子どもの人数（問2）

子どもの人数は、「1人」が半数以上（53.8%）を占め最も多く、次いで「2人」（38.1%）「3人」（6.1%）と続き、これらで全体の大半（98.0%）を占めている。



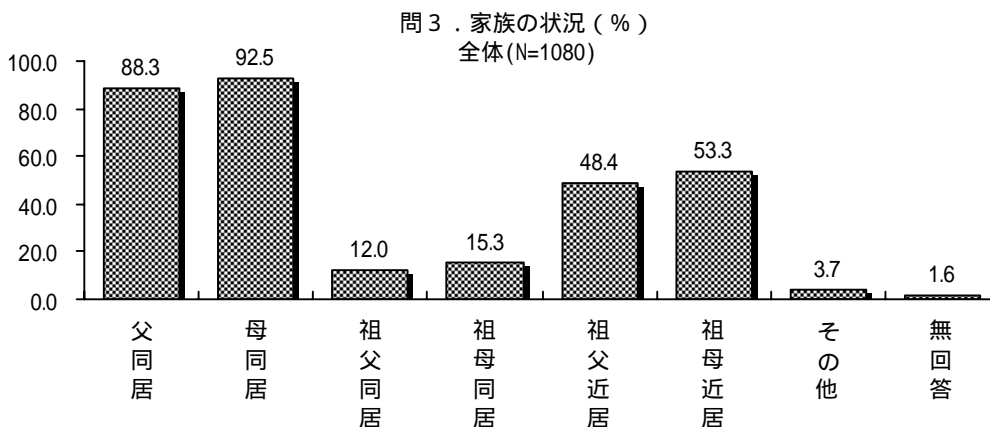
3. 現住居の形態（Q13）

住居については、「持ち家（一戸建て）」が38.1%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（借家・アパート）」が34.0%となっている。



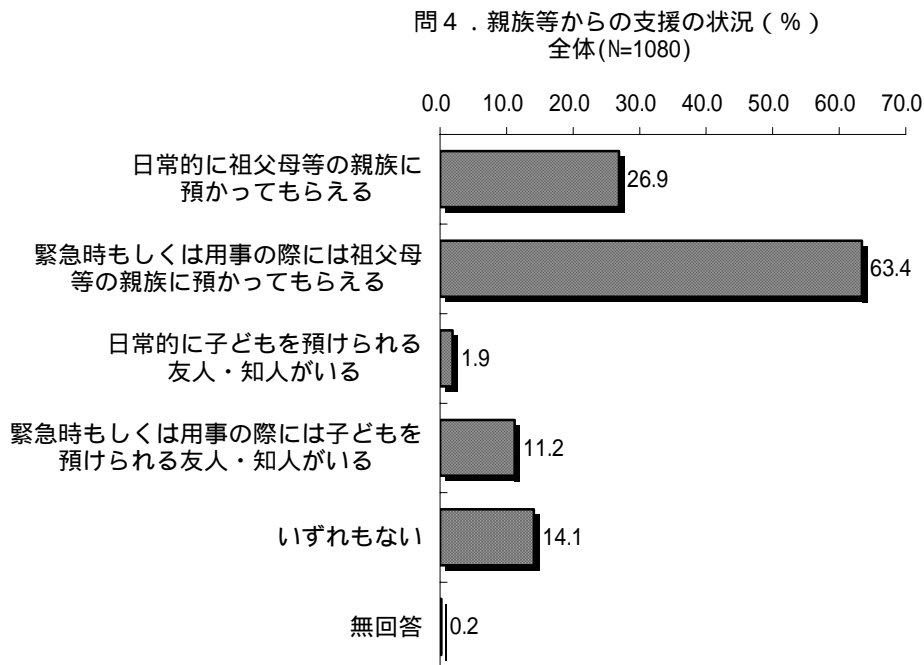
4. 家族の状況（問3）

家族の状況については、「母同居」が92.5%、「父同居」が88.3%と大半を占める。以下「祖母近居」（53.3%）、「祖父近居」（48.4%）の順で、「祖母同居」は15.3%、「祖父同居」は12.0%みられた。



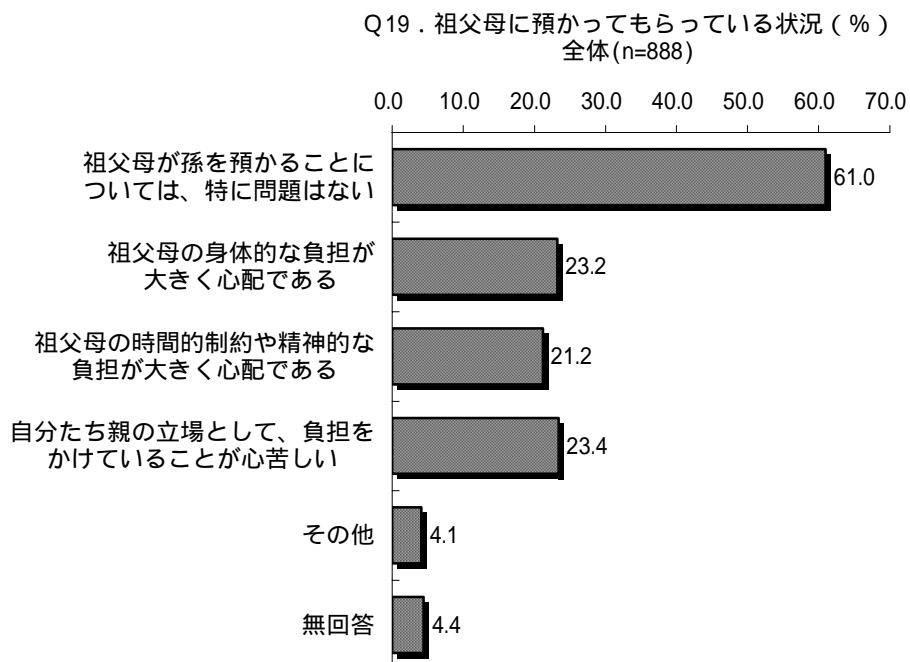
5. 親族等からの支援の状況（問4）

親族等からの支援の状況については、「緊急な時や用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が63.4%と最も多く、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」（26.9%）がそれに続く。「預かってもらえる人はいない」は14.1%みられた。



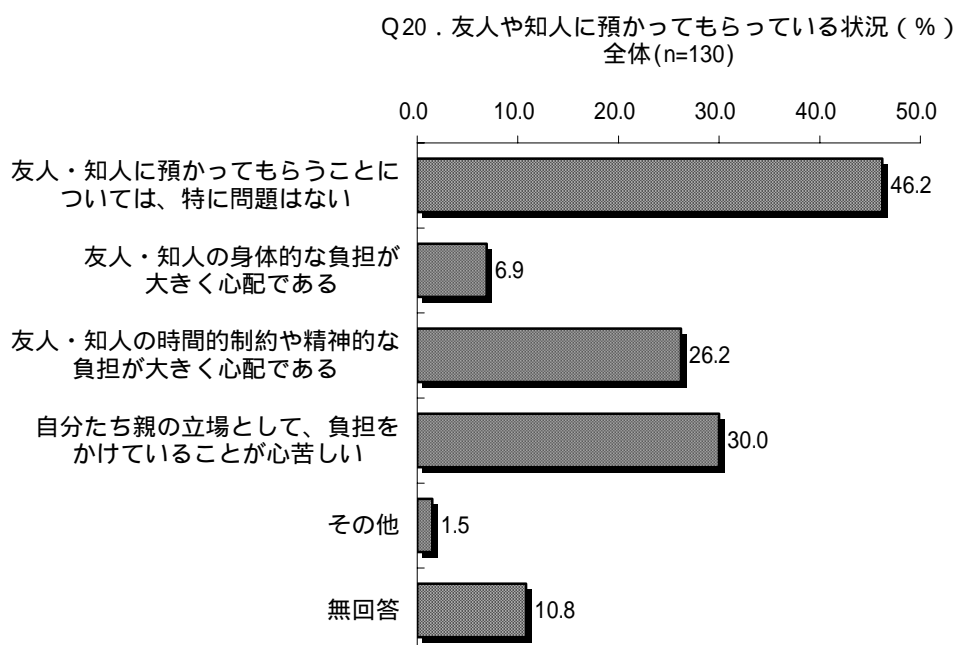
6. 祖父母に預かってもらっている状況 (Q19)

祖父母に預かってもらう状況について「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が61.0%と6割以上を占めている。



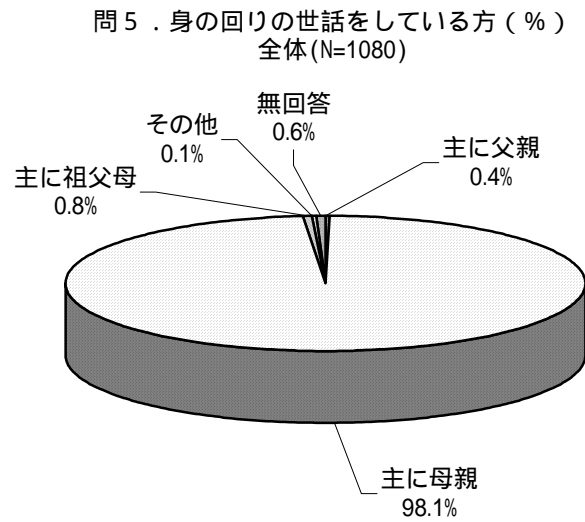
7. 友人や知人に預かってもらっている状況 (Q20)

友人・知人に預かってもらう状況について「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が46.2%で最も多く、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が30.0%で続く。



8 . 身の回りの世話をしている方 (問5)

身の回りの世話をしている方については、「主に母親」が 98.1%と大半を占める。「主に祖父母」は 0.8% 「主に父親」は 0.4%の内訳である。

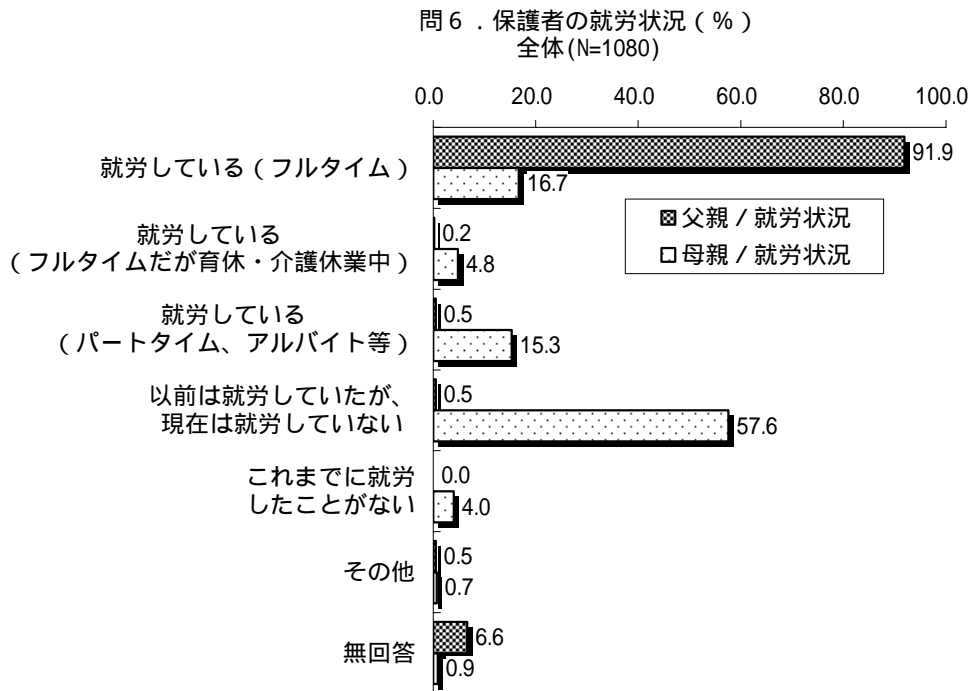


【2】保護者の就労状況等について

1. 保護者の就労状況（問6）

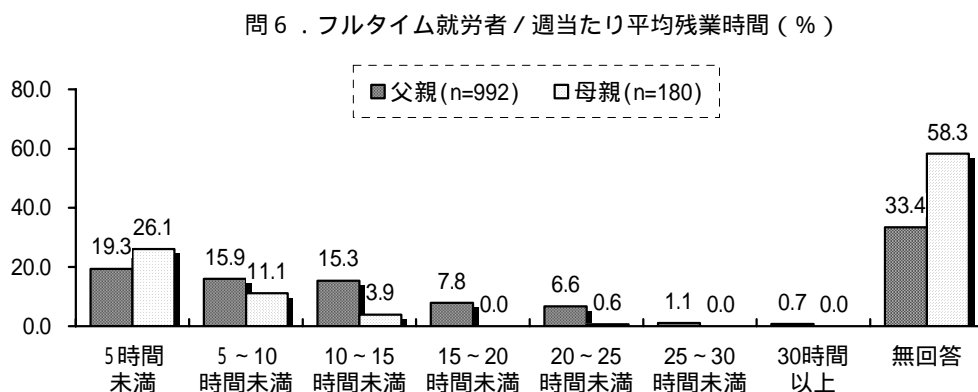
（1）就労状況

保護者の就労状況については、父親は「就労している（フルタイム）」が91.9%と主流となっている。母親は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が57.6%と半数以上を占め、「就労している（フルタイム）」が16.7%、「就労している（パートタイム）」が15.3%の内訳となっている。



（2）フルタイム就労者 / 週当たり平均残業時間

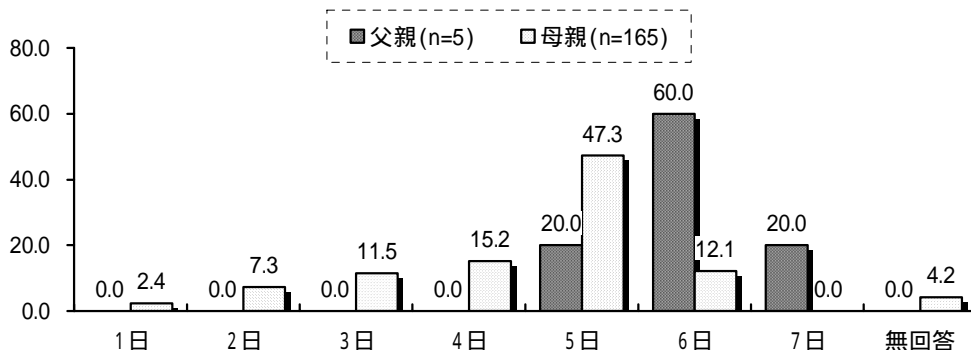
保護者の残業状況（週当たり）については、父親は5時間未満が19.3%、母親も5時間未満が26.1%で最も多い。父親は「5～10時間未満」が15.9%、「10時間～15時間未満」が15.3%となっている。母親は「5～10時間未満」が11.1%となっている。



(3) パートタイム・アルバイト等 / 週当たり就労日数

パートタイム・アルバイト等就労日数については、母親の場合「5日」が47.3%と最も多い。

問6 . パート・アルバイト等 / 週当たり就労日数 (%)

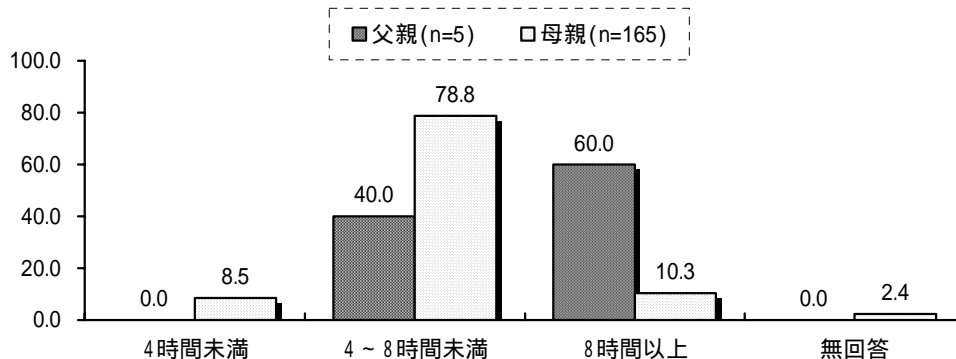


(注) 父親は基数 (n=) が少ないため、参考値として参照してください。

(4) パートタイム・アルバイト等 / 1日当たり就労時間

パートタイム・アルバイト等就労時間 (一日当たり) については、母親の場合「4~8時間未満」(78.8%)で大半を占める。

問6 . パート・アルバイト等 / 1日当たり就労時間 (%)

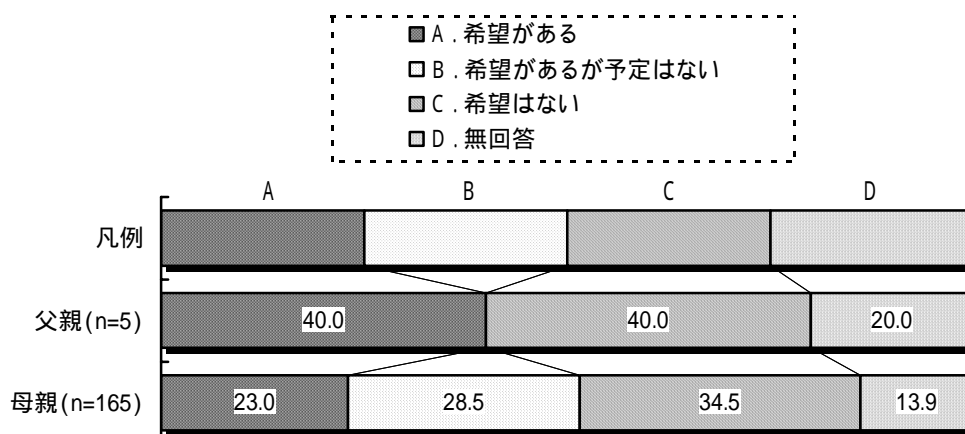


(注) 父親は基数 (n=) が少ないため、参考値として参照してください。

(5) パートタイム・アルバイト等の場合 / フルタイムへの転換希望

フルタイムへの転換希望については、母親の場合「希望がある」が23.0%、「希望があるが予定はない」が28.5%で、両者合計した希望者は過半数 (51.5%) を占める。

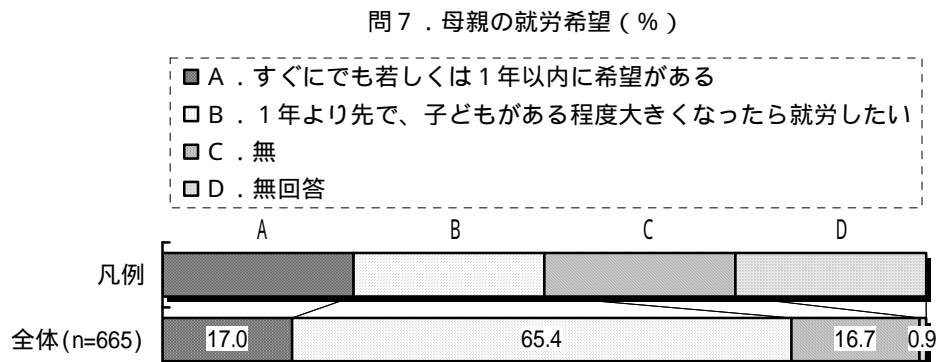
問6 . パート・アルバイト等の場合 / フルタイムへの転換希望 (%)



(注) 父親は基数 (n=) が少ないため、参考値として参照してください。

2. 母親の就労希望（問7）

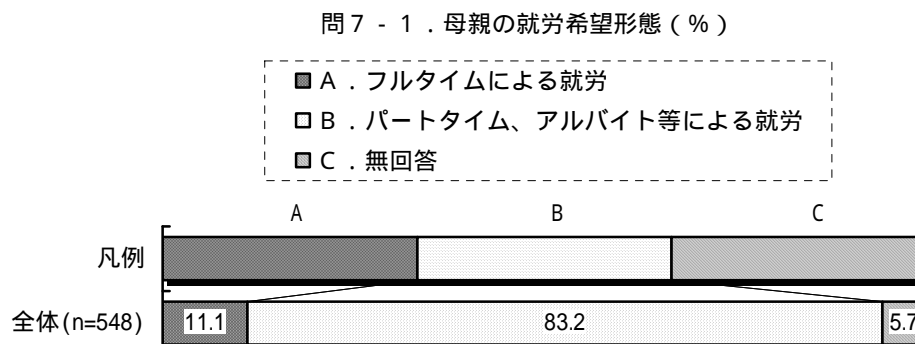
母親の就労希望については、「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい」が6割以上（65.4%）を占め主流となっている。



3. 母親の就労希望形態（問7-1）

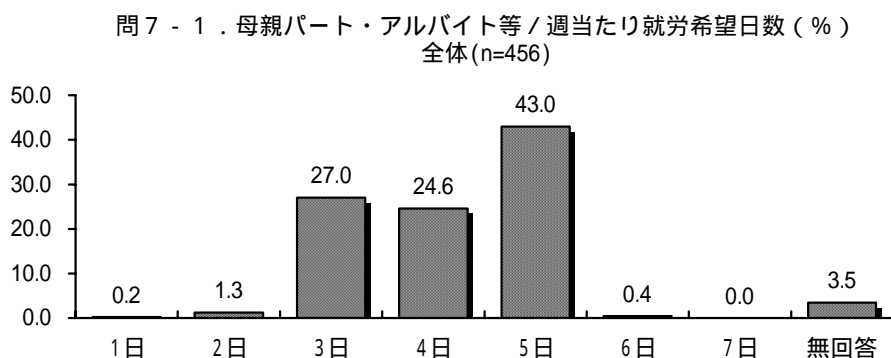
（1）母親の就労希望形態

就労希望のある母親における就労希望形態については、「パートタイム、アルバイト等による就労」が8割以上（83.2%）を占め主流となっており、「フルタイムによる就労」が11.1%みられた。



（2）パート・アルバイト希望者/週当たり就労希望日数

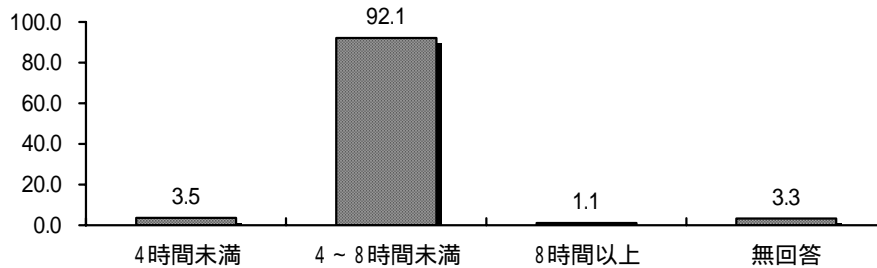
パート・アルバイト希望者における週当たり就労希望日数については、「5日」が4割以上（43.0%）を占め最も多く、次いで「3日」（27.0%）、「4日」（24.6%）が続く。これら「3～5日（合計）」で大半（94.6%）を占める。



(3) パート・アルバイト希望者 / 1日当たり就労希望時間

働きたい時間(1日当たり)については、「4～8時間未満」が92.1%と大半を占めている。

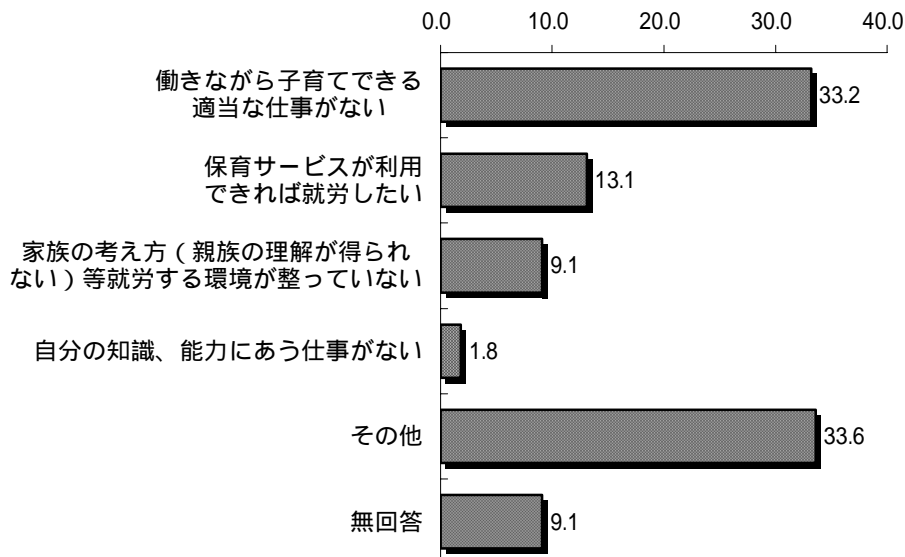
問7-1. 母親パート・アルバイト等 / 1日当たり就労希望時間 (%)
全体(n=456)



4. 母親の未就労理由 (問7-2)

母親の未就労理由については、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」といった就労条件に関するものが33.2%と最も多く、「保育サービスが利用できれば(充実すれば)働きたい」が13.1%で続いている。

問7-2. 母親の未就労理由 (%)
全体(n=548)

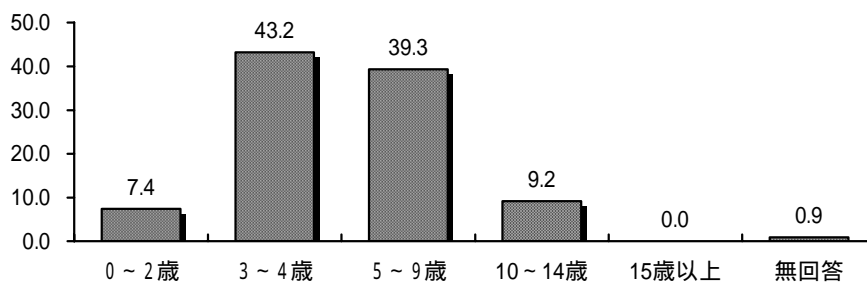


なお、「その他」が33.6%みられるが、典型的な回答として「子どもが小さい間は、できるだけ一緒にいてあげたいから」といった内容に類する回答が多数あげられた。

5. 末子は何歳になったくらいに働きたいか（問7-3）

上記設問において「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら働きたい」への回答者における、「末子は何歳になったくらいに働きたいか」については「3～4歳」が43.2%、「5～9歳」が39.3%の内訳で、両者合計して8割以上（82.5%）を占めている。

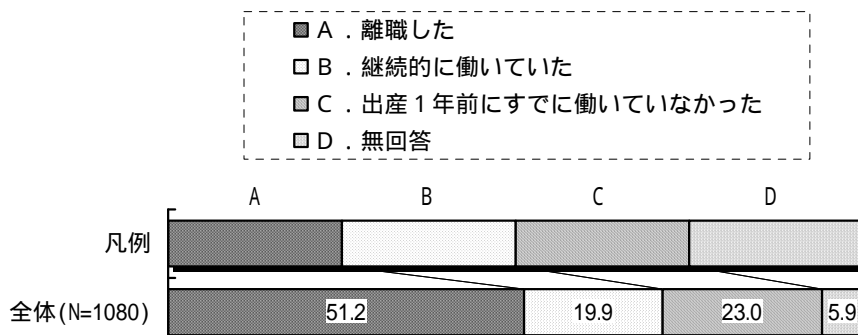
問7-3. 末子は何歳になったくらいに働きたいか（%）
全体(n=435)



6. 出産前後の就労状況（問8）

母親の出産前後の就労状況については、「離職した」が51.2%と最も多く、次いで「出産1年前にすでに働いていなかった」（23.0%）、「継続的に働いていた」（19.9%）の順となっている。

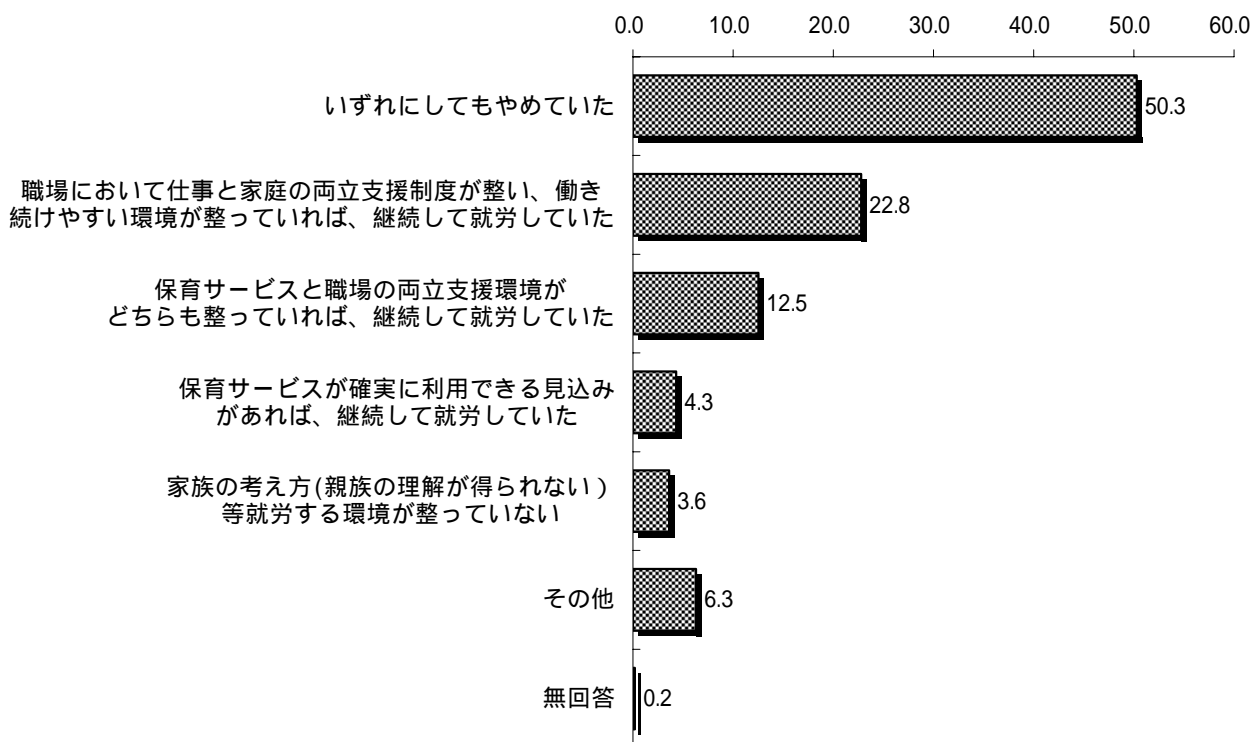
問8. 出産前後の就労状況（%）



7. 出産前後に仕事を辞めた状況（問 8-1）

出産前後に仕事を辞めた状況については、「いずれにしても辞めていた」が過半数（50.3%）と最も多く、次いで「職場において仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」（22.8%）、「保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して働いていた」（12.5%）が続いている。

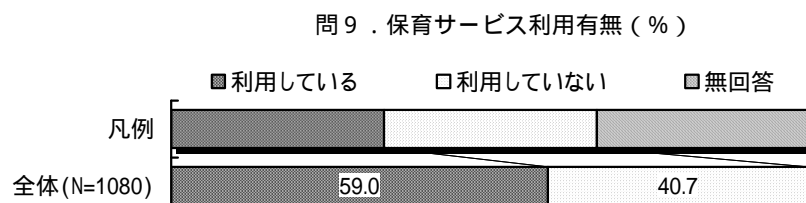
問 8 - 1 . 出産前後に仕事を辞めた状況（%）
全体(n=553)



【3】保育サービス利用等について

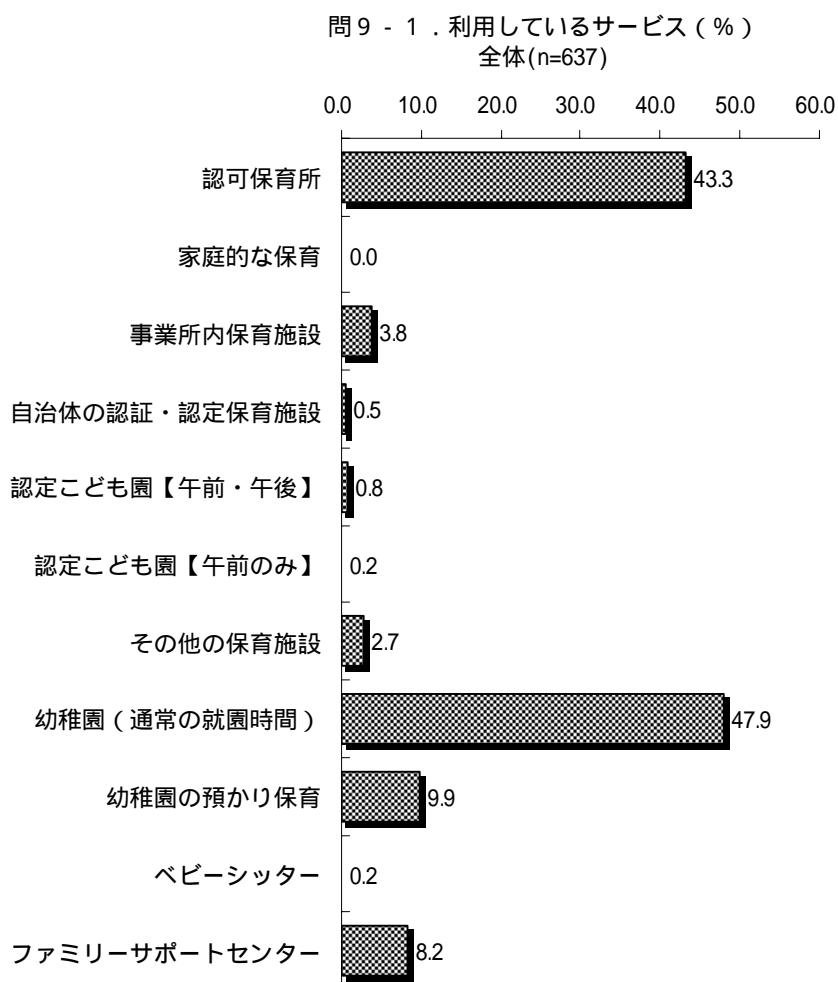
1. 保育サービス利用有無（問9）

保育サービスの利用者は、全体で約6割（59.0%）である。



2. 利用しているサービス（問9-1）

利用している保育サービスについては、「幼稚園（通常の就園時間）」が47.9%、「認可保育所」が43.3%となっており、その他の利用は相対的に少ない。



3. 利用状況（問 9-2）

（1）週当たり利用日数

週当たり利用日数については、いずれのサービスについても「5日」がおおむね主流となっているが、「認可保育所」や「事業所内保育施設」などでは「6日」も比較的多くみられる。

問9 - 2. 週当たり利用日数 (%)

	認可 保育所	施設 自治 体の 認証 ・ 認定 保育	認定 こども 園 【 午前 ・ 午後 】	認定 こども 園 【 午前 のみ 保育 の 利用 】	幼 稚 園	事 業 所 内 保 育 施 設	そ の 他 の 認 可 外 保 育 施 設
基数(n=)	276	3	5	1	305	24	6
1日	2.5	0.0	20.0	0.0	1.6	16.7	16.7
2日	0.7	0.0	0.0	100.0	0.7	8.3	0.0
3日	2.5	66.7	0.0	0.0	0.3	0.0	16.7
4日	1.1	0.0	0.0	0.0	0.3	4.2	16.7
5日	43.1	33.3	60.0	0.0	91.8	25.0	16.7
6日	47.8	0.0	20.0	0.0	4.3	33.3	33.3
7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	2.2	0.0	0.0	0.0	1.0	12.5	0.0

	そ の 他 の 保 育 施 設	ベ ビ ー シ ッ タ ー ・ 家 政 婦	フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト セ ン タ ー	親 同 居 し て い る 預 け て い る 親 族 や 別 居 知 人 に る 預 け て い る	家 庭 的 な 保 育	幼 稚 園 の 預 かり 保 育	そ の 他
基数(n=)	17	1	52	64	0	63	16
1日	23.5	0.0	11.5	42.2	0.0	7.9	37.5
2日	5.9	0.0	1.9	17.2	0.0	1.6	18.8
3日	0.0	100.0	0.0	6.3	0.0	3.2	6.3
4日	5.9	0.0	0.0	4.7	0.0	1.6	0.0
5日	29.4	0.0	1.9	21.9	0.0	79.4	12.5
6日	29.4	0.0	0.0	7.8	0.0	3.2	25.0
7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	5.9	0.0	84.6	0.0	0.0	3.2	0.0

(2) 1日当たり利用時間

保育サービスの1日当たり利用時間については、「認可保育所」の場合「9～10時間以上」が最も多い。「幼稚園（通常の就園時間）」「幼稚園の延長預かり保育」の場合は「6時間」がそれぞれ最も多くなっている。

問9 - 2.1日当たり利用時間(%)

	認可保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	認定こども園【午前・午後】	認定こども園【午前のみ】	その他の保育施設	幼稚園（通常の就園時間）	幼稚園の預かり保育	ベビーシッター	ファミリーサポートセンター
基数(n=)	276	0	24	3	5	1	17	305	63	1	52
1時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	1.3	1.6	0.0	0.0
2時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	11.8	1.0	3.2	0.0	3.8
3時間	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	2.0	3.2	0.0	0.0
4時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
5時間	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	7.9	4.8	100.0	5.8
6時間	1.1	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	11.8	49.8	42.9	0.0	15.4
7時間	8.0	0.0	20.8	33.3	0.0	0.0	11.8	17.4	23.8	0.0	5.8
8時間	26.1	0.0	12.5	0.0	60.0	0.0	11.8	1.6	7.9	0.0	7.7
9時間	30.1	0.0	29.2	0.0	40.0	0.0	11.8	1.6	7.9	0.0	5.8
10時間以上	31.2	0.0	29.2	66.7	0.0	0.0	5.9	1.0	1.6	0.0	15.4
無回答	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	16.1	3.2	0.0	40.4

(3) 開始時間と終了時間

保育サービスの開始時間と終了時間については、「認可保育所」の場合、最も割合の高い時間帯でみると「8時～17時台」、「幼稚園」では「9時～15時台」がそれぞれ主流となっている。

問9 - 2. 利用開始時間 (%)

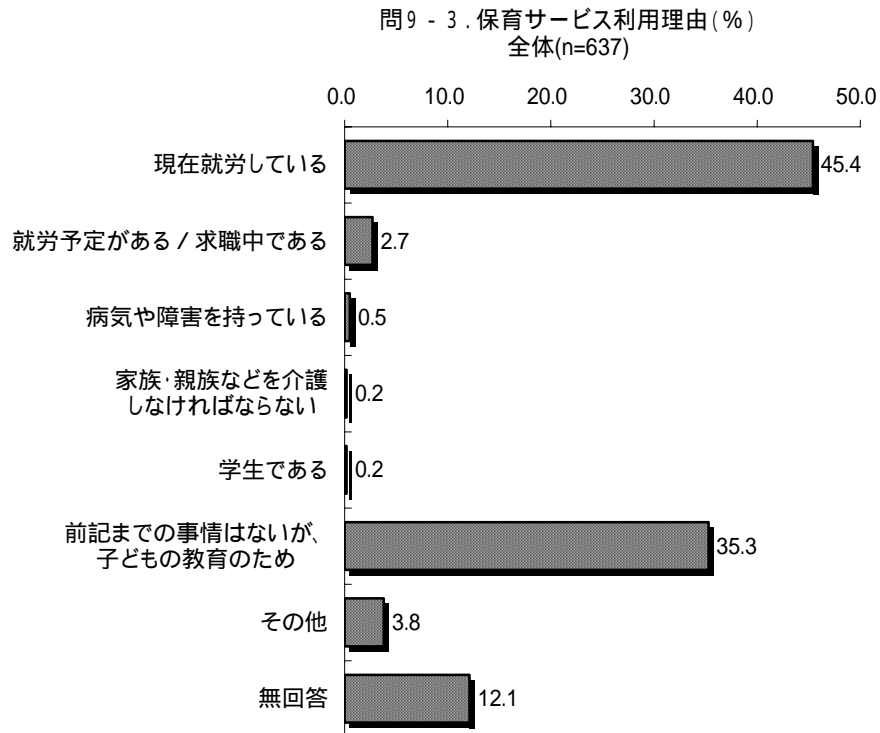
	認可 保育所	自治体 の認定・ 認定保 育施設	認定こども園 【午前・午後】	認定こども園 【午前のみ】	幼稚園	事業所 内保育施設	設 その 他の 認可 外保 育施 設	その 他の 保育 施設	家 政婦 人 ベ ビー シ ッター	ファミ リー サ ポー ト セン ター	親族・ 知人に 預けて いる	家庭 的な 保育	幼稚園 の預 かり 保育
基数(n=)	276	3	5	1	305	24	6	17	1	52	64	0	63
7時以前	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7時台	18.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	33.3	5.9	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
8時台	51.1	33.3	60.0	0.0	29.2	62.5	16.7	23.5	0.0	1.9	17.2	0.0	25.4
9時台	27.5	66.7	40.0	0.0	67.9	20.8	16.7	41.2	0.0	1.9	9.4	0.0	63.5
10時台	1.1	0.0	0.0	100.0	1.0	4.2	16.7	23.5	0.0	9.6	7.8	0.0	1.6
11時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
12時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
13時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	4.7	0.0	0.0
14時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.1	0.0	0.0
15時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	4.2	16.7	0.0	0.0	0.0	10.9	0.0	6.3
16時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	9.4	0.0	0.0
17時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	0.0	0.0
18時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
19時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
20時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
21時以降	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.8	0.0	0.0	0.0	1.3	8.3	0.0	5.9	0.0	80.8	6.3	0.0	3.2

問9 - 2. 利用終了時間

	認可 保育所	自治体 の認定・ 認定保 育施設	認定こども園 【午前・午後】	認定こども園 【午前のみ】	幼稚園	事業所 内保育施設	設 その 他の 認可 外保 育施 設	その 他の 保育 施設	家 政婦 人 ベ ビー シ ッター	ファミ リー サ ポー ト セン ター	親族・ 知人に 預けて いる	家庭 的な 保育	幼稚園 の預 かり 保育
基数(n=)	276	3	5	1	305	24	6	17	1	52	64	0	63
7時以前	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0
8時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
10時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11時台	0.4	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	5.9	0.0	3.8	1.6	0.0	0.0
12時台	0.4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	16.7	23.5	0.0	5.8	6.3	0.0	1.6
13時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
14時台	0.7	0.0	0.0	0.0	22.3	0.0	0.0	5.9	0.0	1.9	0.0	0.0	12.7
15時台	0.4	0.0	0.0	0.0	65.9	12.5	0.0	17.6	0.0	1.9	6.3	0.0	52.4
16時台	18.5	33.3	40.0	0.0	4.6	12.5	33.3	23.5	0.0	3.8	7.8	0.0	12.7
17時台	48.2	0.0	40.0	0.0	1.3	50.0	0.0	11.8	100.0	0.0	18.8	0.0	9.5
18時台	26.1	33.3	20.0	0.0	0.3	16.7	33.3	5.9	0.0	1.9	20.3	0.0	7.9
19時台	3.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	10.9	0.0	0.0
20時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
21時以降	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0
無回答	2.2	0.0	0.0	0.0	1.3	8.3	0.0	5.9	0.0	80.8	7.8	0.0	3.2

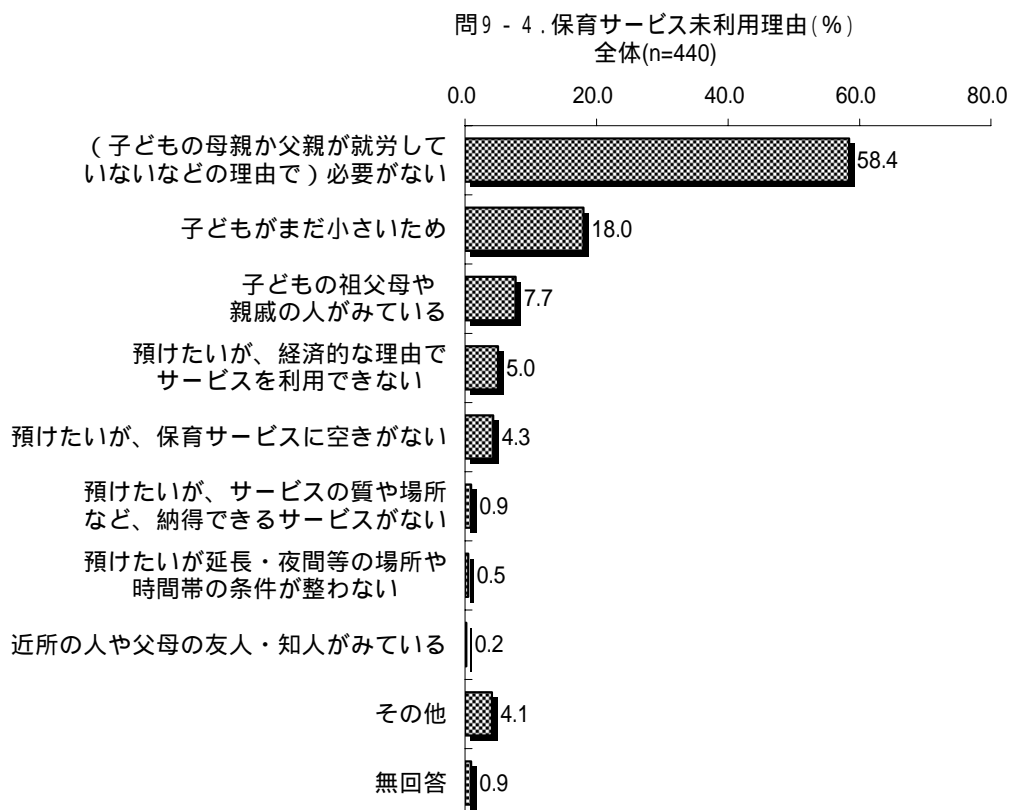
4. 保育サービス利用理由（問 9-3）

保育サービス利用理由については、「現在働いているため」が 45.4%、次いで「子どもの教育のため」(35.3%)が続くが、この他の理由をあげる割合はそれぞれ少ない。

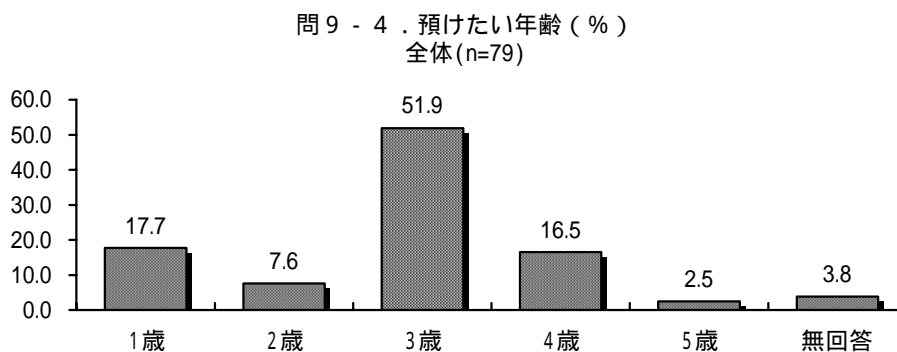


5. 保育サービス未利用理由（問9-4）

保育サービス未利用者におけるその理由については、「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が58.4%と最も多く、主な理由となっている。次いで「子どもがまだ小さいため」(18.0%)、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」(7.7%)が続くが、この他の理由をあげる割合はそれぞれ少ない。

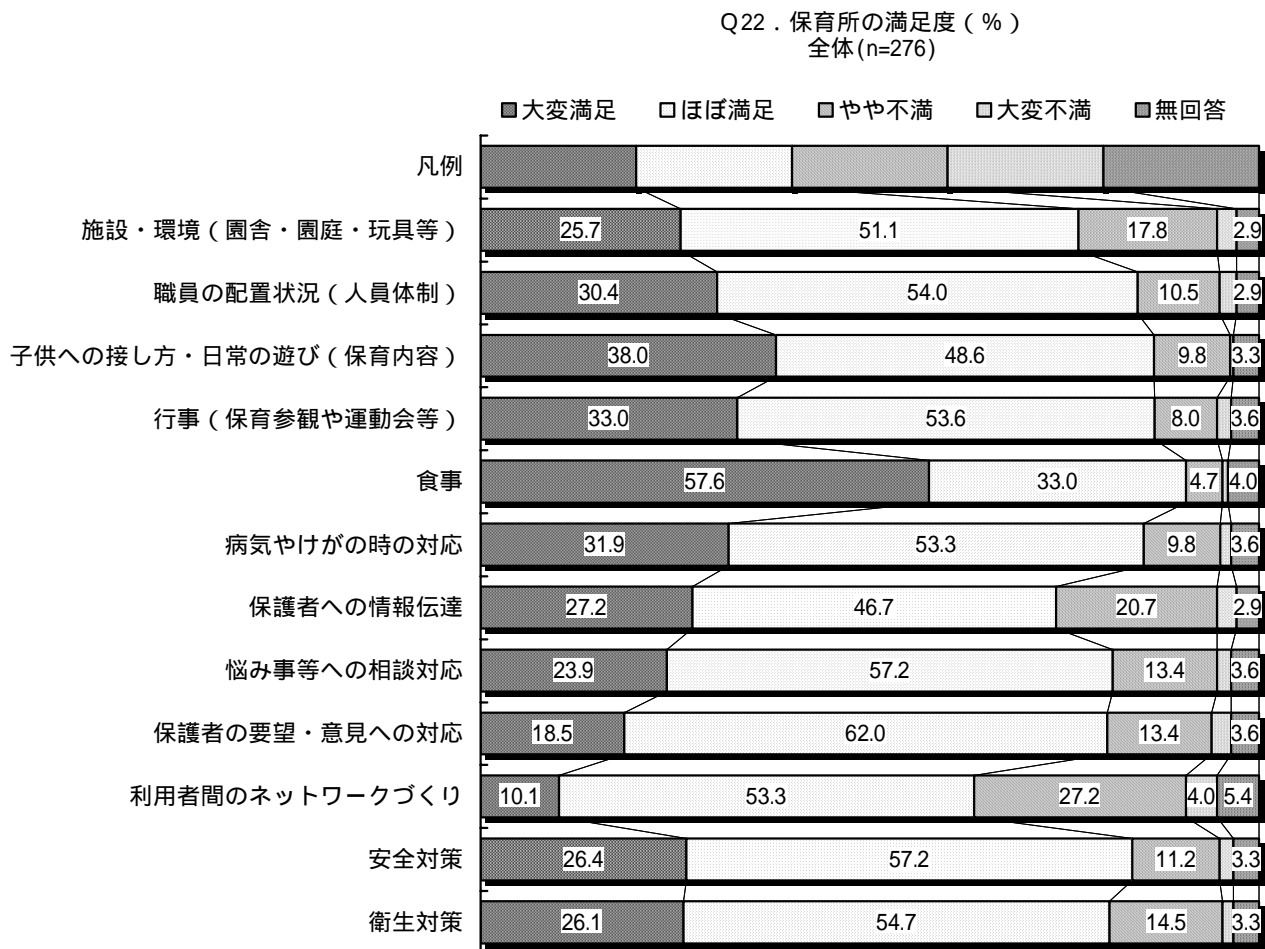


また、「子どもがまだ小さいため」(18.0%)への回答者における、今後預けたい年齢については、「3歳」が過半数(51.9%)を占めている。



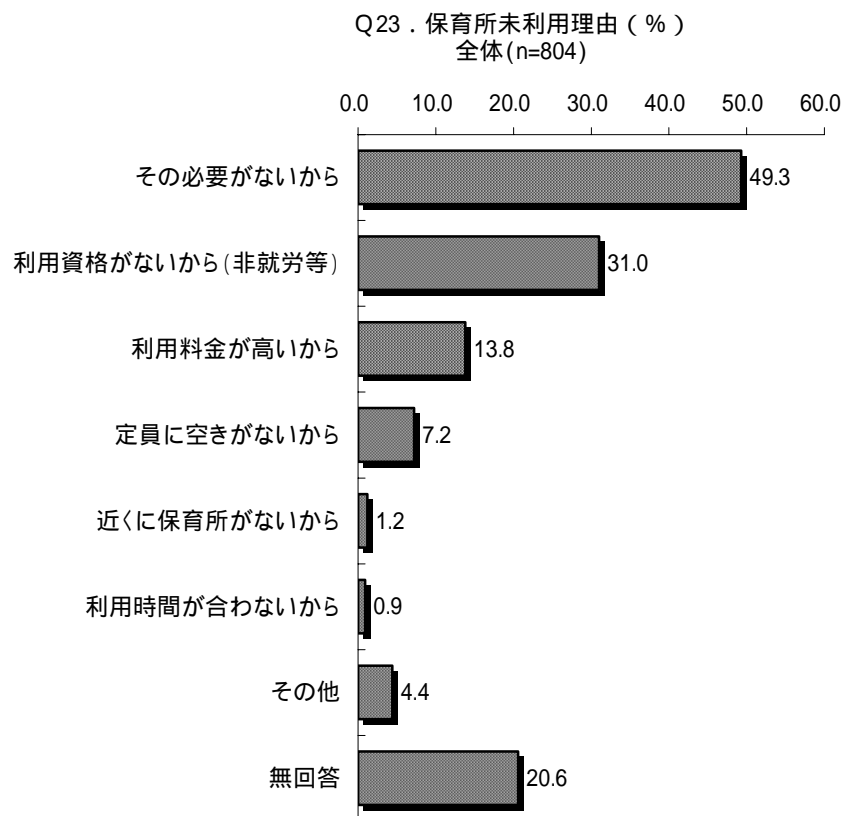
6. 保育所の満足度（Q22）

保育サービス利用者における保育サービスに対する満足度については、「大変満足」への回答でみると、「食事」が57.6%と最も多く、以下「子どもへの接し方・日常の遊び」（38.0%）、「行事」（33.0%）、「病気やけがの時の対応」（31.9%）などの順となっている。一方で「利用者間のネットワークづくり」については、他に比べ相対的に満足度が低くなっている。



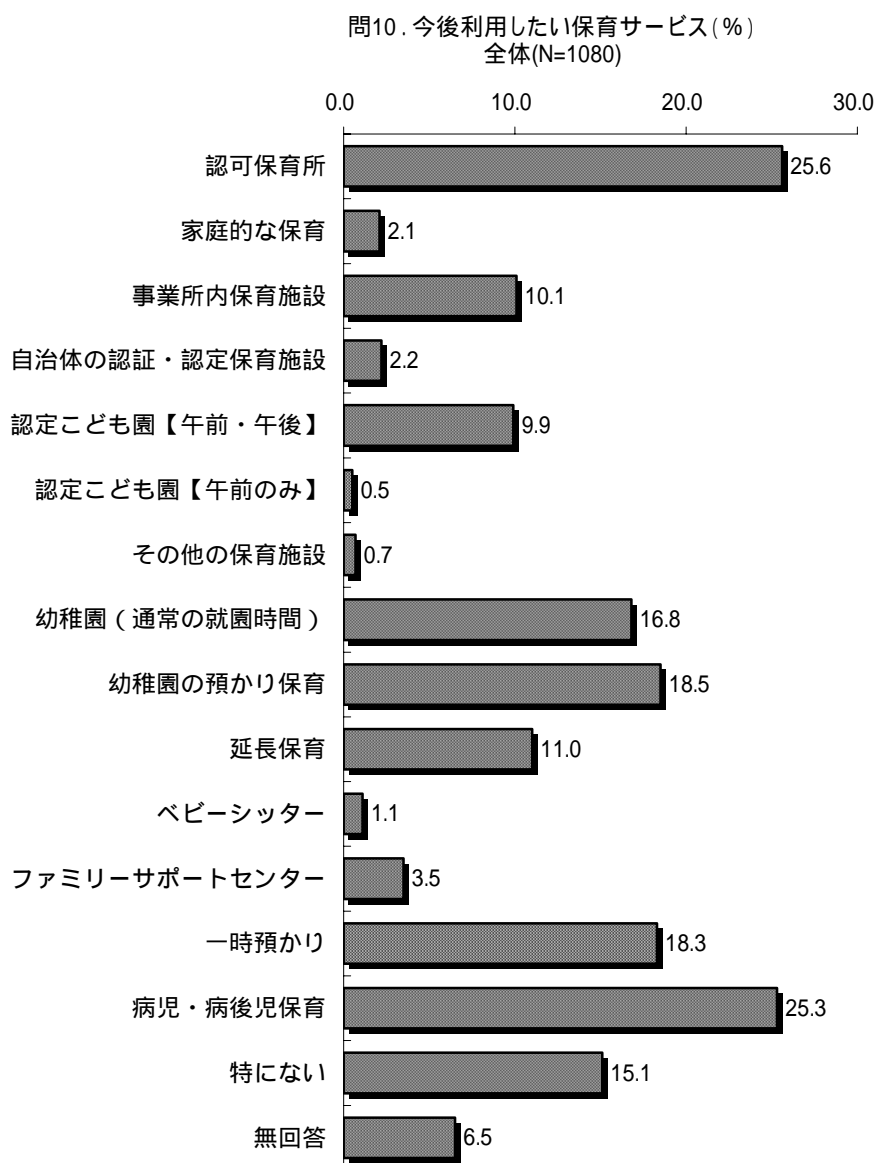
7. 保育所未利用理由 (Q 23)

保育所未利用者におけるその理由については、「その必要がないから」が 49.3%と最も多く、主な理由となっている。次いで「利用資格がないから (非就労等)」(31.0%)、「利用料金が
高いから」(13.8%)が続くが、この他の理由をあげる割合はそれぞれ少ない。



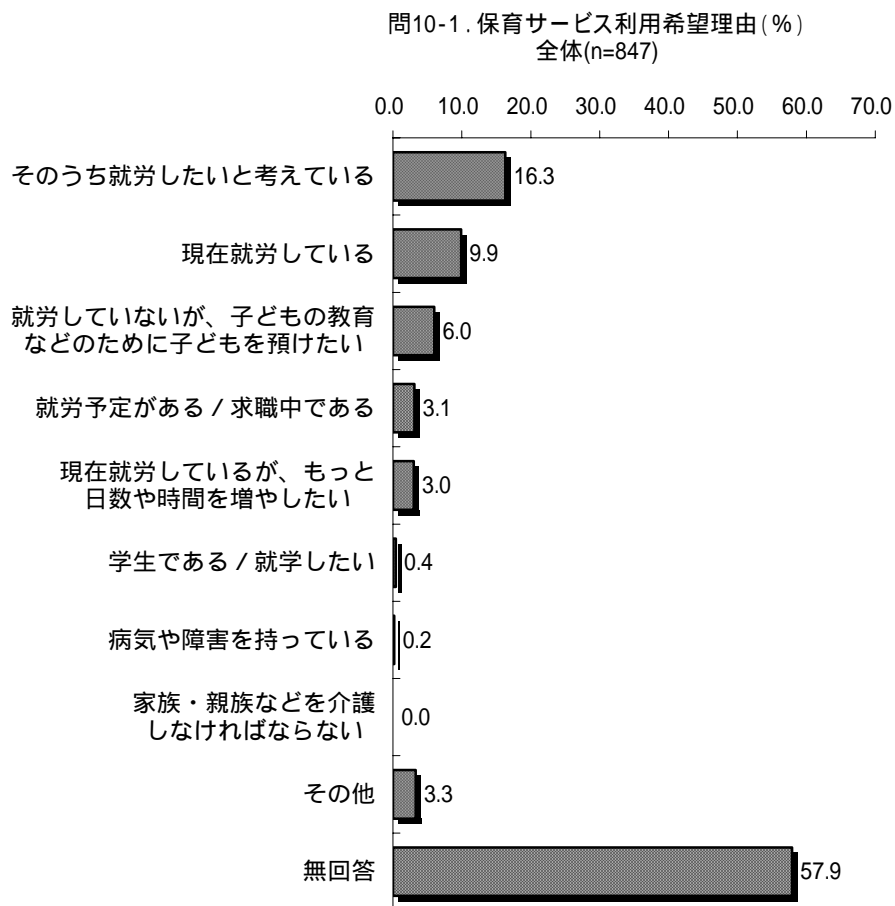
8. 今後利用したい保育サービス（問10）

利用したい保育サービスについては、「認可保育所」が25.6%、次いで「病児・病後児保育」（25.3%）「幼稚園の預かり保育」（18.5%）「一時預かり」（18.3%）「幼稚園（通常の就園時間）」（16.8%）が続く。「事業内保育施設」や「延長保育」も一割程度みられた。



9. 保育サービス利用希望理由（問 10-1）

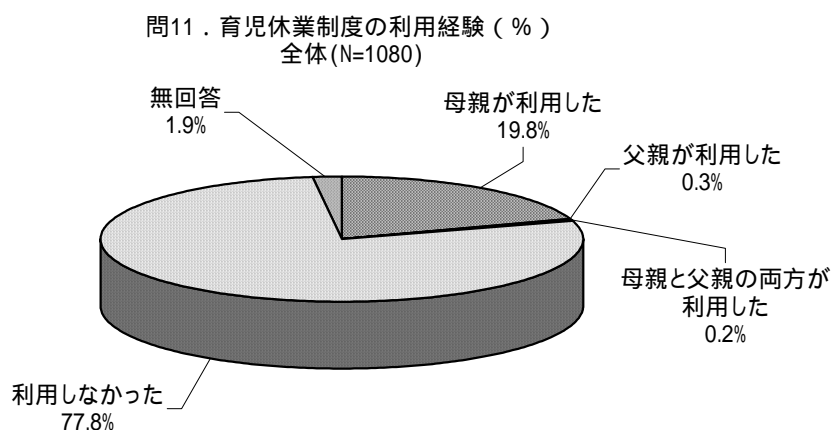
保育サービス未利用者におけるその理由については、「そのうち就労したいと考えている」（16.3%）が最も多く、次いで「現在就労している」（9.9%）が続く。その他の理由をあげる割合はそれぞれ少ない。



【4】育児休業制度について

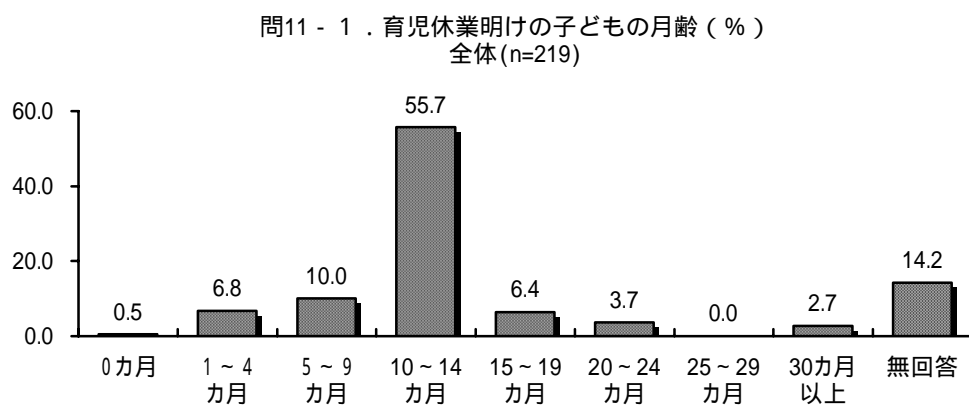
1. 育児休業制度の利用経験（問11）

育児休業制度の利用経験については、「利用しなかった」が8割近く（77.8%）を占め、利用については「母親が利用した」が19.8%、「父親が利用した」が0.3%の内訳となっている。



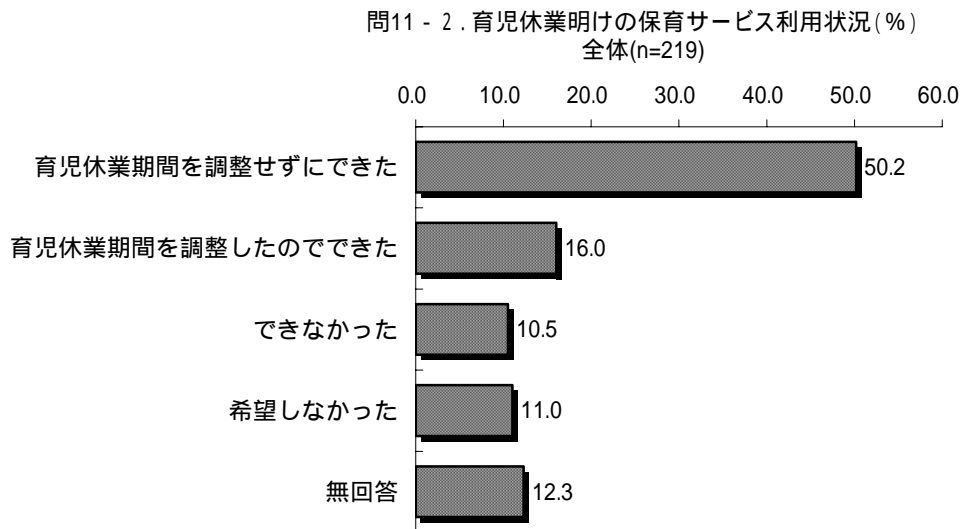
2. 育児休業明けの子どもの月齢（問11-1）

育児休業明けの子どもの月齢については、「10～14カ月」(55.7%)が最も多くみられる。



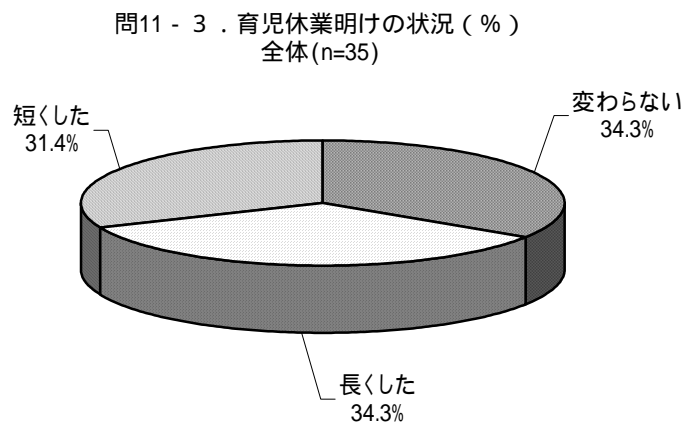
3. 育児休業明けの保育サービス利用状況（問 11-2）

育児休業明けの保育サービス利用状況については、「育児休業期間を調整せずにできた」が50.2%と最も多くみられるが、「育児休業期間を調整したのでできた」が16.0%みられた。

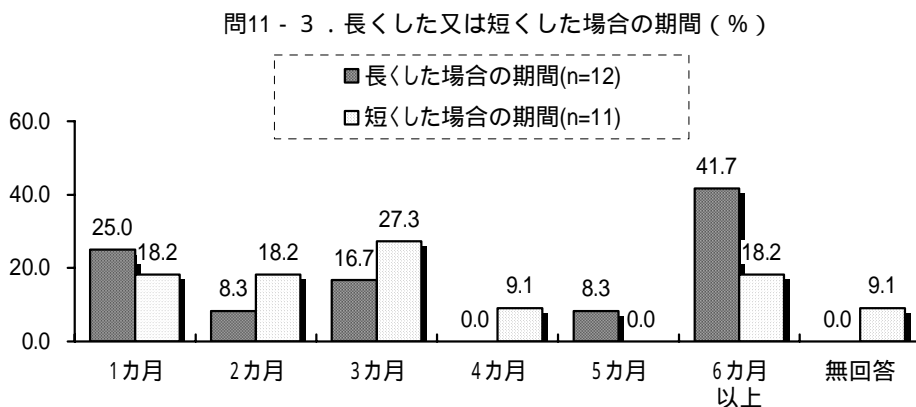


4. 育児休業明けの状況（問 11-3）

上記設問で「育児休業期間を調整したのでできた」への回答者における育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できた場合における育児休業取得期間については、「変わらない」「長くした」がそれぞれ34.3%、「短くしたと思う」が31.4%みられた。

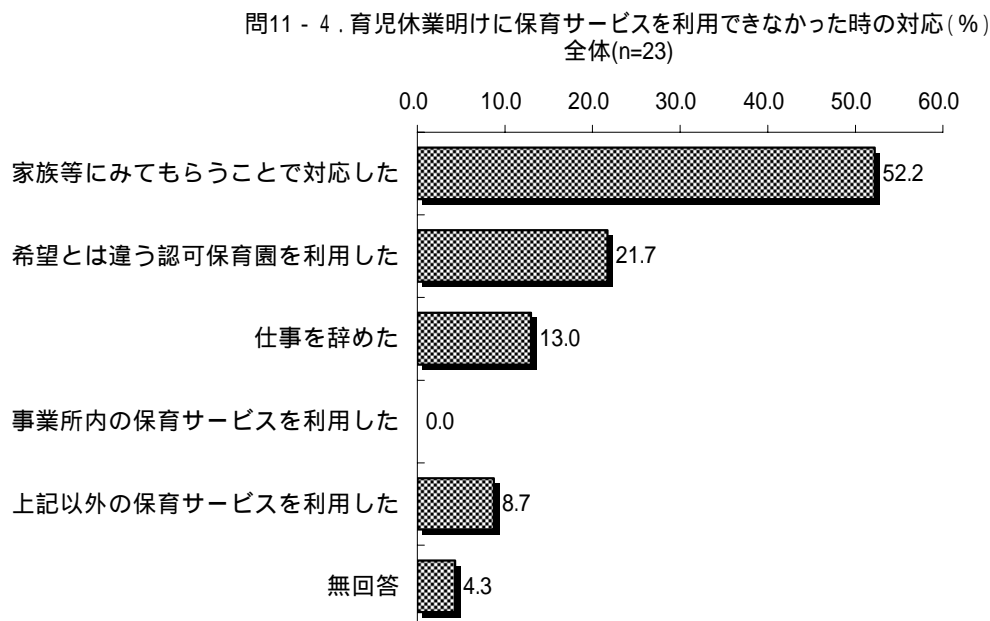


「長くしたと思う」への回答者における期間は、「6カ月以上」(41.7%)が多くみられた。「短くしたと思う」では、「3カ月」(27.3%)が最も多い。



5. 育児休業明けに保育サービスを利用できなかった時の対応（問 11-4）

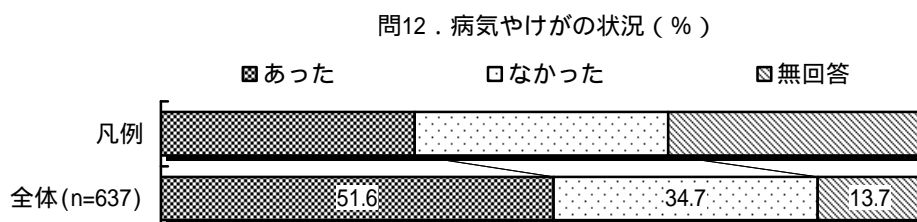
育児休業明けに保育サービスを利用できなかった時の対応については、「家族等にみてもらうことで対応した」が 52.2%と最も多く、以下「希望とは違う認可保育園を利用した」（21.7%）が続いている。



【5】病児・病後児保育について

1. 病気やけがの状況（問 12）

病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことの有無については、「あった」が 51.6%、「なかった」が 34.7%の内訳となっている。

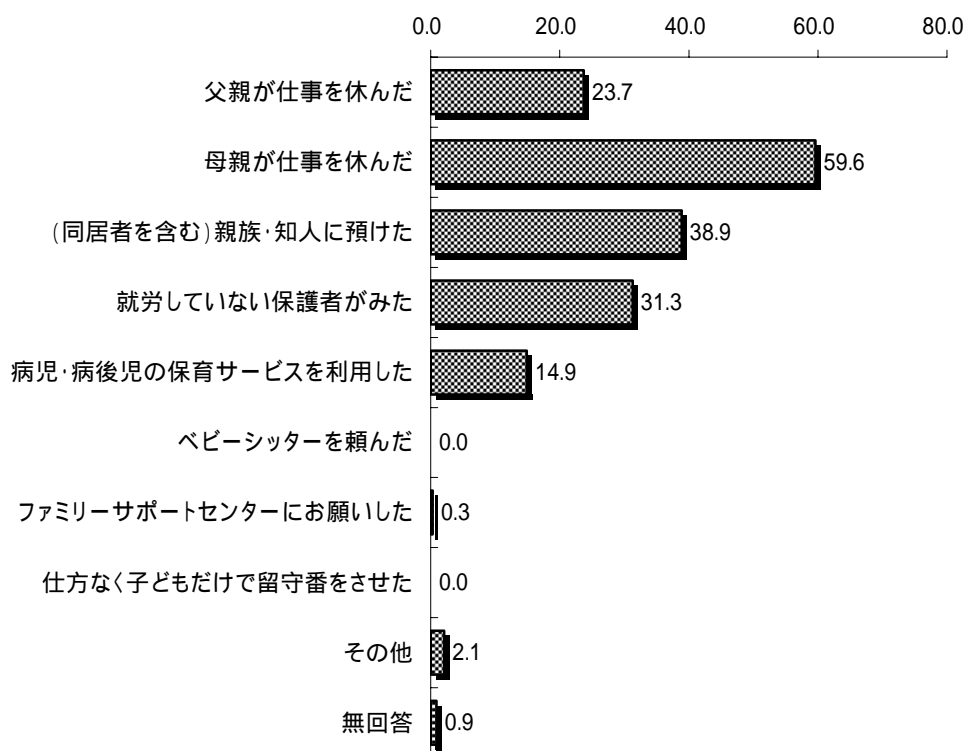


2. 病気やけがの時の対処状況（問 12-1）

(1) 対処状況

病気やけがの時の対処状況については、「母親が仕事を休んだ」が約 6 割（59.6%）と最も多く、以下「(同居者含む)親族・知人に預けた」(38.9%)、「就労していない保護者がみた」(31.3%)、「父親が仕事を休んだ」(23.7%)の順となっている。

問12 - 1 . 病気やけがの時の対処方法 (%)
全体(n=329)



(2) 対処方法別日数

対処方法別日数については、最も多かった「母親が仕事を休んだ」場合、「1～4日」の36.7%が最も多いが、「5日以上」も他の対処方法に比べて相対的に多い。平均は7.8日/年である。

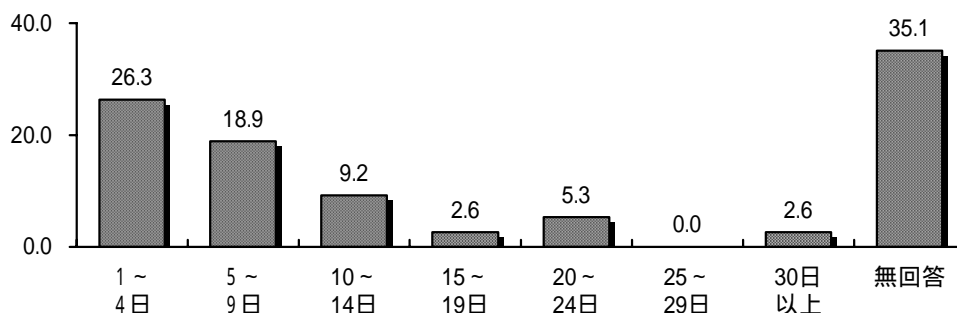
問12 - 1 . 対処方法別日数 (%)

	1～4日	5～9日	10～14日	15～19日	20～24日	25～29日	30日以上	無回答	平均(日/年)
父親が休んだ日数(n=78)	74.4	20.5	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.0
母親が休んだ日数(n=196)	36.7	28.1	19.4	5.1	7.1	1.5	1.5	0.5	7.8
親族・知人に預けた日数(n=128)	46.1	23.4	18.0	3.9	4.7	0.0	3.1	0.8	7.2
就労していない保護者がみた日数(n=103)	37.9	24.3	22.3	3.9	4.9	0.0	3.9	2.9	7.8
病児・病後児の保育サービスを利用した日数(n=49)	42.9	24.5	18.4	4.1	4.1	2.0	2.0	2.0	7.2
ベビーシッターを頼んだ日数(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
ファミリーサポートセンターにお願いした日数(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
子どもだけで留守番させた日数(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
その他の日数(n=7)	42.9	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	10.1

(3) 施設等に預けたいと思った日数(問12-2)

施設等に預けたいと思った日数については、「1～4日」が26.3%、「5～9日」が18.9%みられるが、それ以上の日数についてはそれぞれ少ない。(この場合の「無回答」には、設問内容からみて「施設等に預けたいと思わなかった」という意識が多数含まれていると推察される。)

問12-2. 施設等に預けたいと思った日数(%)
全体(n=228)

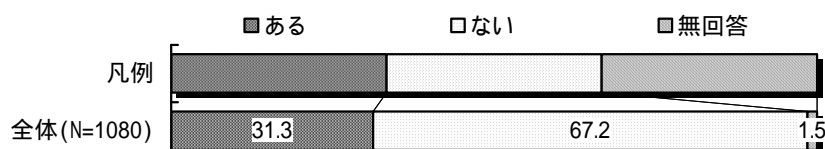


【6】一時預かりについて

1. 一時預かりの有無(問13)

一時預かりについては、「ある」が31.3%、「ない」が67.2%の内訳となっている。

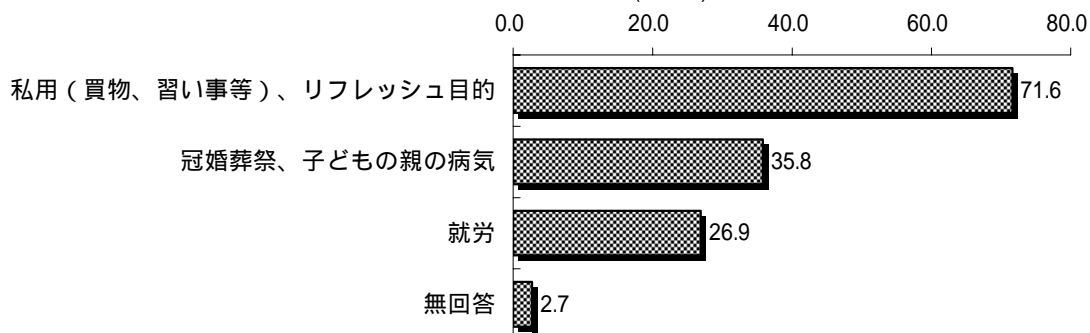
問13. 一時預かりの有無(%)



2. 一時預かりの理由

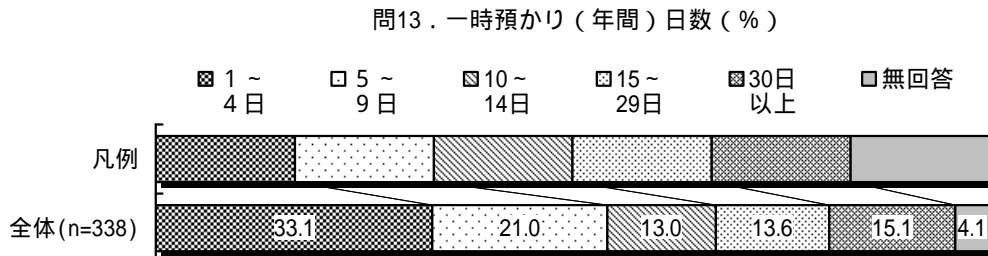
一時預かり経験者におけるその理由については、「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」が71.6%と最も多く、以下「冠婚葬祭、子どもの親の病気」(35.8%)、「就労」(26.9%)などが続く。

問13. 一時預かりの理由(%)
全体(n=338)



3. 一時預かり（年間）日数

一時預かり経験者における（年間）日数については、「1～4日」が3割以上（33.1%）と最も多く、次いで「5～9日」（21.0%）、「30日以上」（15.1%）の順となっている。



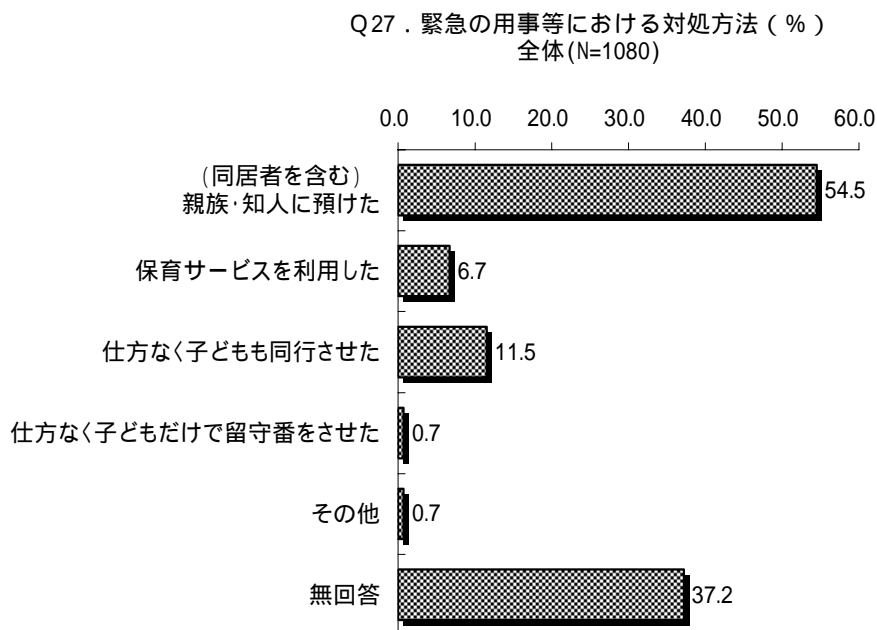
一時預かりの対処方法別では、「私用（買物、習い事等）リフレッシュ目的」の場合「1～4日」が最も多く、平均は10.4日/年、「冠婚葬祭、子どもの親の病気」では平均6.3日/年などとなっている。

問13. 一時預かり理由別日数（%）

	1～4日	5～9日	10～14日	15～19日	20～24日	25～29日	30日以上	無回答	平均日/年
私用、リフレッシュ目的の場合(n=242)	42.6	18.6	16.1	3.7	7.9	0.8	8.3	2.1	10.4
冠婚葬祭、子どもの親の病気の場合(n=121)	62.0	16.5	9.9	2.5	2.5	0.0	5.0	1.7	6.3
就労の場合(n=91)	40.7	14.3	13.2	6.6	6.6	0.0	16.5	2.2	16.6

4. 緊急の用事等における対処方法（Q27）

緊急の用事等における対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人に預けた」が54.5%と最も多く、次いで「仕方なく子どもも同行させた」が11.5%となっているが、この他の対処方法は少ない。



「親族・知人に預けた」場合は「1～4日」が40.6%で平均9.0日/年、「保育サービスを利用した」場合は「1～4日」が56.9%で平均7.4日/年、「子供を同行させた」場合は「1～4日」が55.6%で平均5.9日/年などとなっており、「親族・知人に預けた」場合は比較的期間が長い。

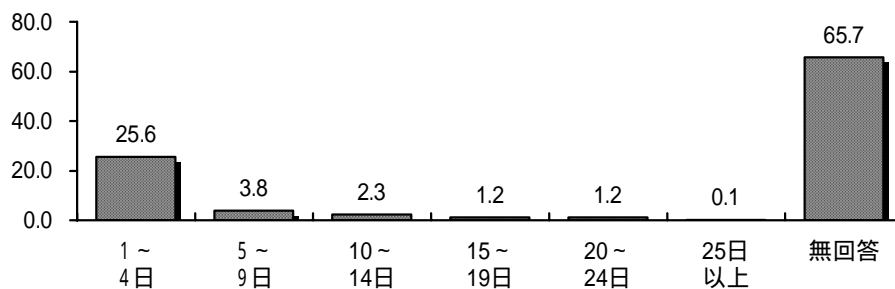
Q27. 一時預かり対処方法別日数(%)

	1～4日	5～9日	10～14日	15～19日	20～24日	25～29日	30日以上	無回答	平均日/年
親族・知人に預けた日数(n=589)	40.6	21.7	14.9	1.4	4.1	0.2	7.5	9.7	9.0
保育サービスを利用した日数(n=72)	56.9	16.7	9.7	1.4	5.6	0.0	5.6	4.2	7.4
子どもを同行させた日数(n=124)	55.6	9.7	9.7	3.2	3.2	0.0	3.2	15.3	5.9
子どもだけで留守番させた日数(n=8)	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	1.3
その他の日数(n=8)	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	15.0

5. 一時預かり/月当たり利用希望日数(Q27-1)

一時預かり利用希望日数については、「1～4日」が(25.6%)と最も多い。

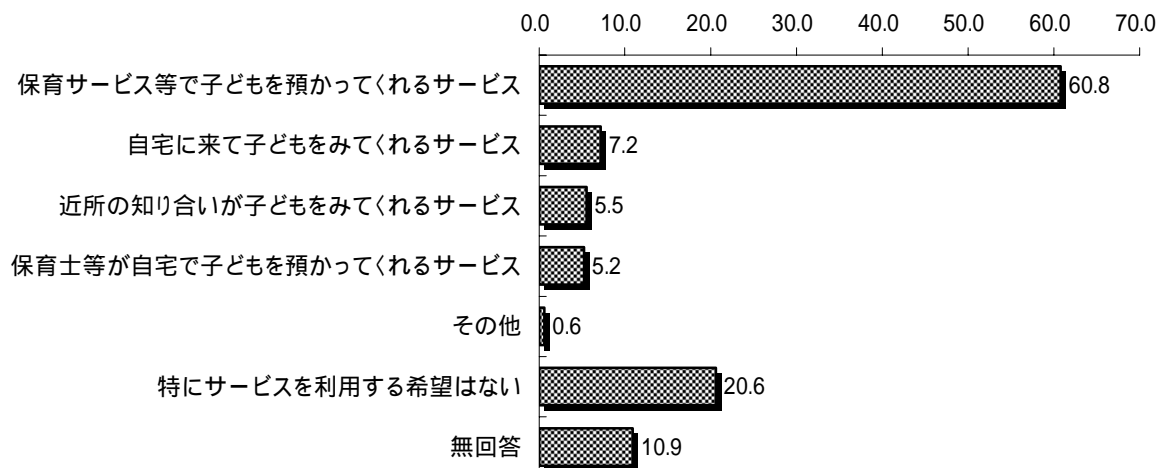
Q27-1. 一時預かり/月当たり利用希望日数(%)
全体(N=1080)



6. 希望する一時預かりサービス(Q27-2)

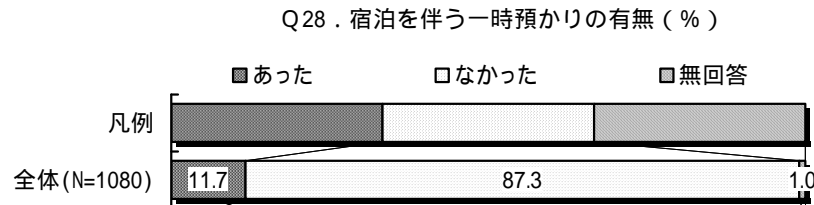
一時預かり利用希望サービスについては、「保育サービス等で子どもを預かってくれるサービス」が60.8%で最も多くなっているが、これ以外のサービス希望は少ない。「特にサービスを利用する希望はない」は20.6%みられた。

Q27-2. 希望する一時預かりサービス(%)
全体(N=1080)



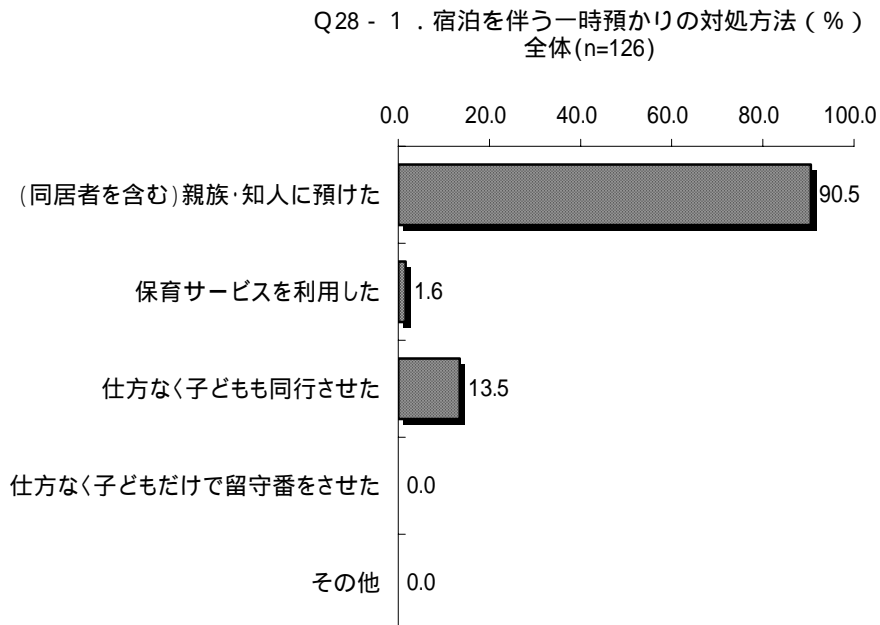
7. 宿泊を伴う一時預かりの有無 (Q28)

宿泊を伴う一時預かりの有無については、「あった」が 11.7%、「なかった」が 87.3%の内訳である。



8. 宿泊を伴う一時預かりの対処方法 (Q28-1)

宿泊を伴う一時預かりの対処方法については、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が 90.5%と、これにほぼ特化している。「仕方なく子どもも同行させた」は 13.5%となっている。



対処方法別の日数については、最も多かった「親族・知人に預けた」場合、「1～4日」が主流で、平均は 7.0 日/年となっている。

問28-1. 宿泊を伴う一時預かり / 対処方法別日数 (%)

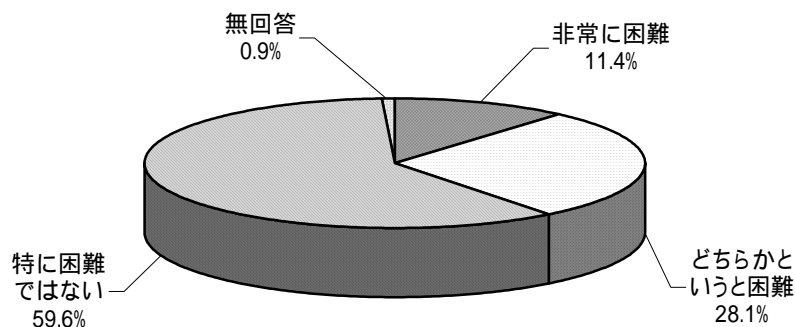
	1～4日	5～9日	10～14日	15～19日	20～24日	25～29日	30日以上	無回答	平均泊/年
親族・知人に預けた泊数(n=114)	54.4	21.9	10.5	1.8	1.8	0.0	7.0	2.6	7.0
保育サービスを利用した泊数(n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	15.0
子どもを同行させた泊数(n=17)	88.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	3.9
子どもだけで留守番させた泊数(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
その他の泊数(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-

(注) 基数 (n=) が少ない項目については、参考値として参照してください。

9. 親族・知人に預けた際の困難度 (Q28-2)

「親族・知人に預けた」場合の困難度については、「特に困難ではない」が59.6%を占めるが、「非常に困難」(11.4%)、「どちらかという困難」(28.1%)の合計39.5%が困難さを意識している。

Q28 - 2 . (同居者を含む) 親族・知人に預けた場合の困難度 (%)
全体(n=114)

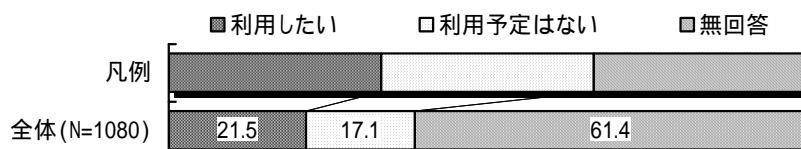


【7】放課後児童クラブの利用意向について

1. 放課後児童クラブの利用希望 (問 14)

放課後児童クラブの利用意向は、全体で21.5%である。

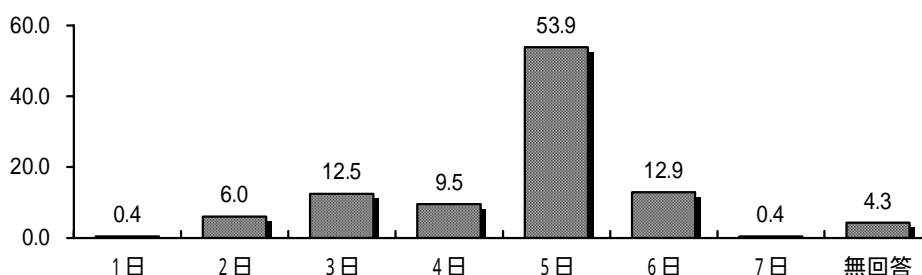
問14. 放課後児童クラブの利用希望 (%)



2. 放課後児童クラブの利用希望者 / 週当たり利用希望日数

週当たり利用希望日数については、「5日」が53.9%を占め最も多くなっている。

問14. 放課後児童クラブ利用希望者 / 週当たり利用希望日数 (%)
全体(n=232)



【 8 】ベビーシッターについて

1. ベビーシッターの利用目的 (問 15)

ベビーシッター利用者は 1 件みられるが、「主たる保育サービスとして利用している」への回答であった。

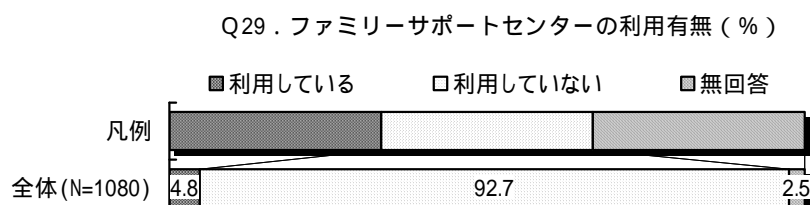
2. ベビーシッター利用状況 (問 15-1)

ベビーシッター利用者 (1 件) における利用頻度は、月当たり「10~14 日」、1 回当たり「5 時間」という回答であった。

【 9 】ファミリーサポートセンターについて

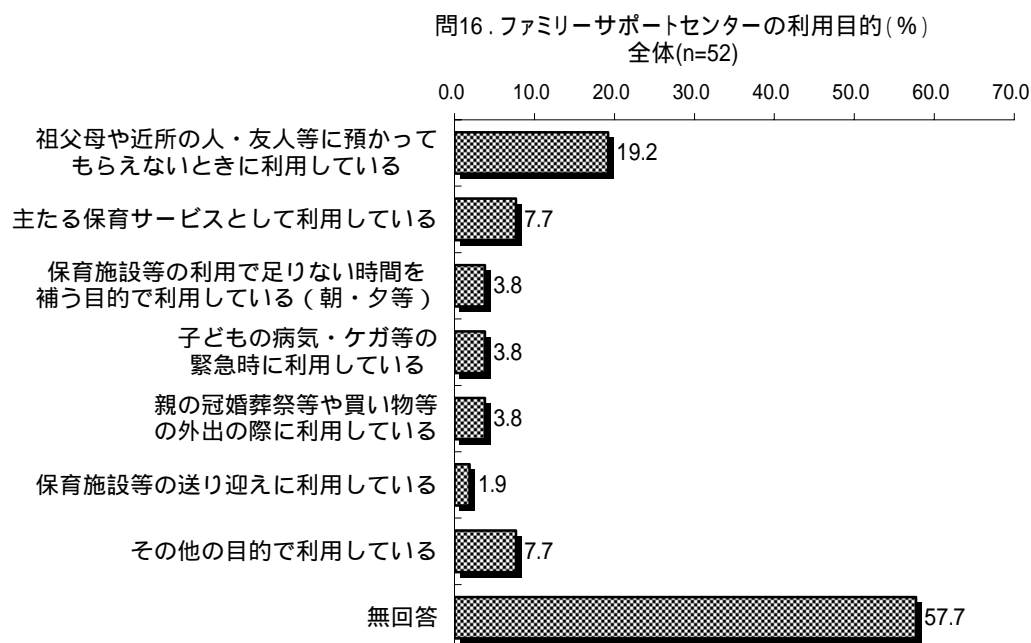
1. ファミリーサポートセンターの利用有無 (Q29)

ファミリーサポートセンターの利用有無については、「利用している」が 4.8%、「利用していない」が 92.7%の内訳である。



2. ファミリーサポートセンターの利用目的 (問 16)

ファミリーサポートセンター利用者の利用目的としては「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が 19.2%と主な理由となっている。

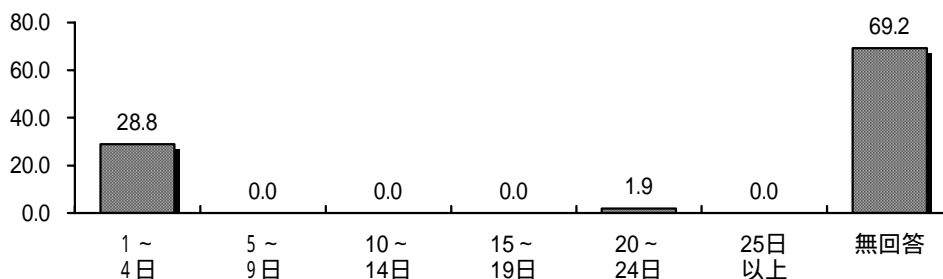


3. ファミリーサポートセンター利用状況（問 16-1）

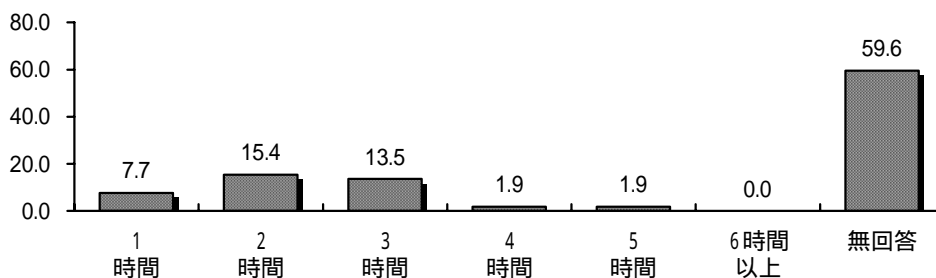
ファミリーサポートセンター利用者における、利用頻度は、「1～4日」が28.8%と主流となっている。

1回当たりの利用時間は「2時間」が15.4%、「3時間」が13.5%の内訳となっている。

問16 - 1 . ファミリーサポートセンター / 月当たり利用日数 (%)
全体(n=52)



問16 - 1 . ファミリーサポートセンター / 1回当たり利用時間 (%)
全体(n=52)

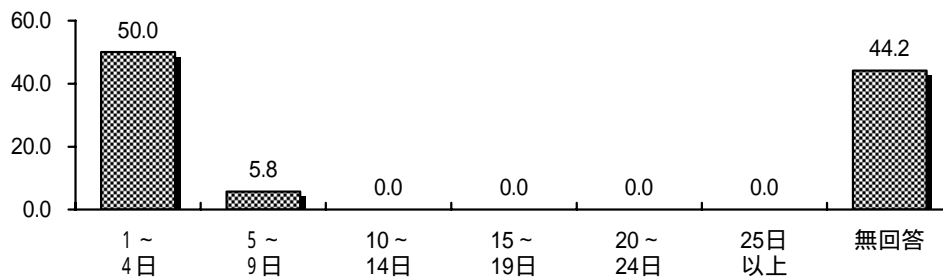


4. ファミリーサポートセンター利用者 / 利用希望（Q29-1）

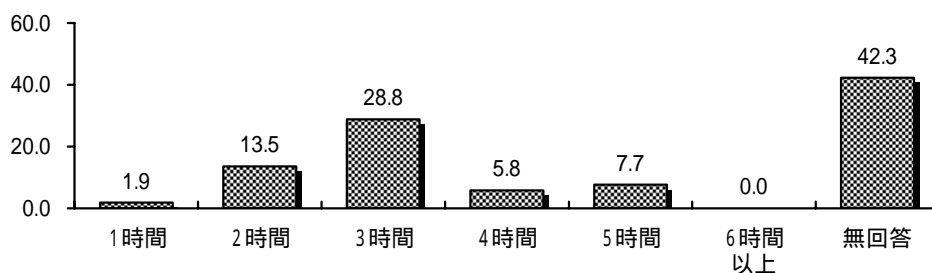
ファミリーサポートセンター利用者における、増やしたい日数は、「1～4日」が50.0%で主流となっている。

1回当たりの利用時間は「3時間」が28.8%で主流となっている。

Q29 - 1 . ファミリーサポートセンター利用者 / 増やしたい場合の日数 (%)
全体(n=52)



Q29 - 2 . ファミリーサポートセンター利用者 / 増やしたい場合の利用希望時間 (%)
全体(n=52)

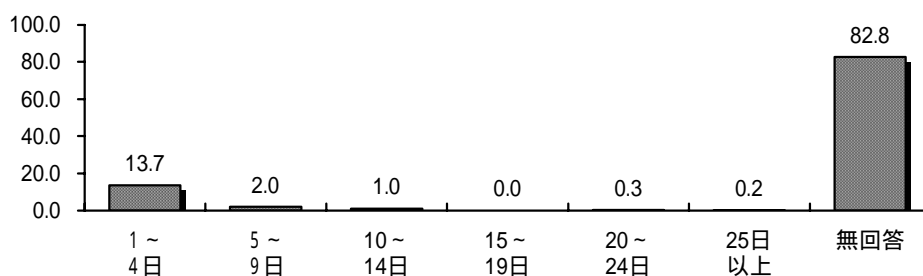


5 . ファミリーサポートセンター未利用者 / 利用希望 (Q29-2)

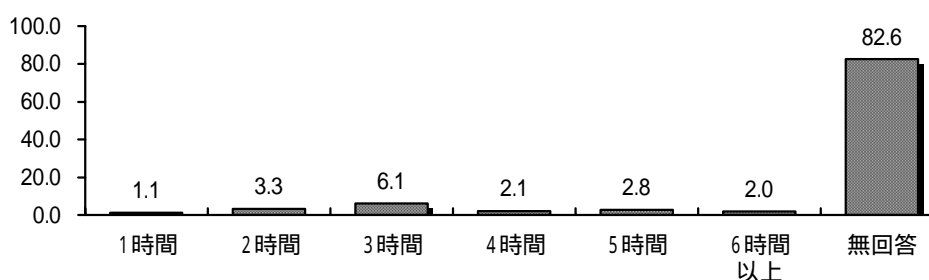
ファミリーサポートセンター未利用者における、利用希望日数は、「1～4日」が13.7%となっている。

1回当たりの利用希望時間は「3時間」(6.1%)が比較的多くみられる。(この場合の「無回答」には、設問内容からみて「利用希望が無い」という意識が多数含まれていると推察される。)

Q29 - 2 . ファミリーサポートセンター / 月当たり利用希望日数 (%)
全体(n=1001)



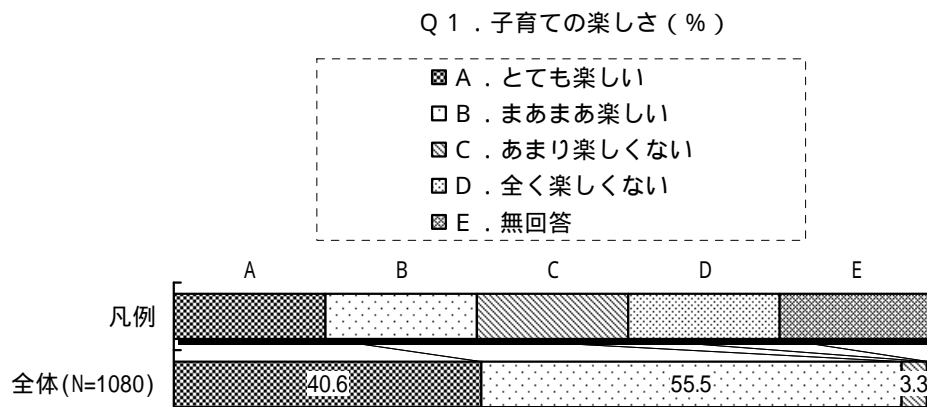
Q29 - 2 . ファミリーサポートセンター / 1回当たり利用希望時間 (%)
全体(n=1001)



【10】子育て全般について

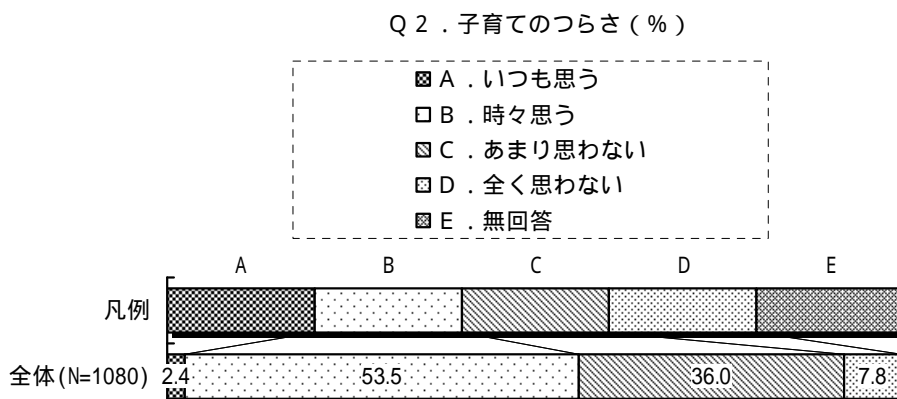
1. 子育ての楽しさ (Q1)

子育ての楽しさについては、「まあまあ楽しい」が 55.5%と最も多く、「とても楽しい」が 40.6%となっており、9割以上(96.1%)が「楽しい」と感じている。



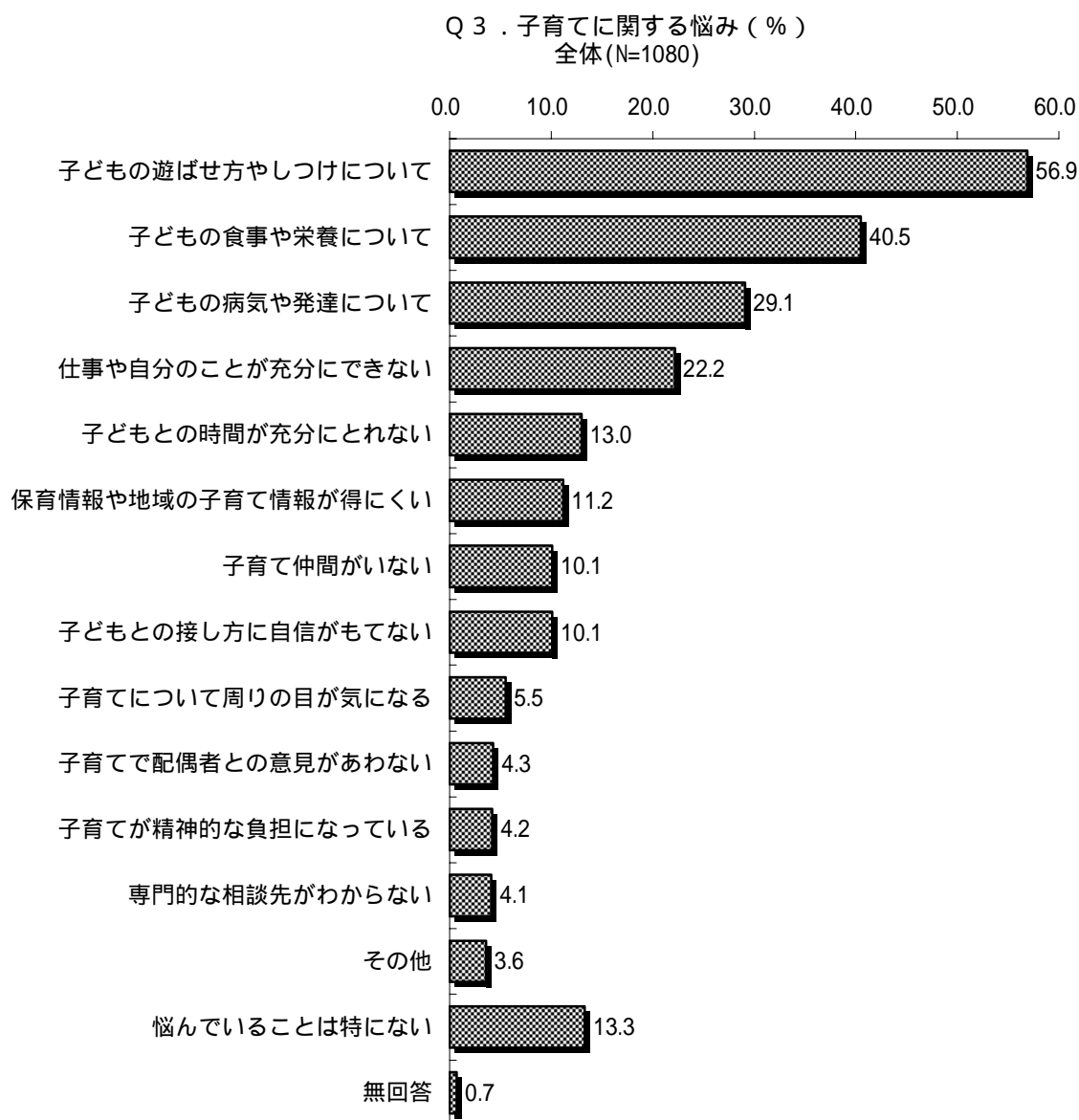
2. 子育てのつらさ (Q2)

子育てのつらさについては、「いつも思う」が 2.4%、「時々思う」が 53.5%であるのに対し、「あまり思わない」が 36.0%、「思わない」が 7.8%と、つらく思う人がやや多くなっている。



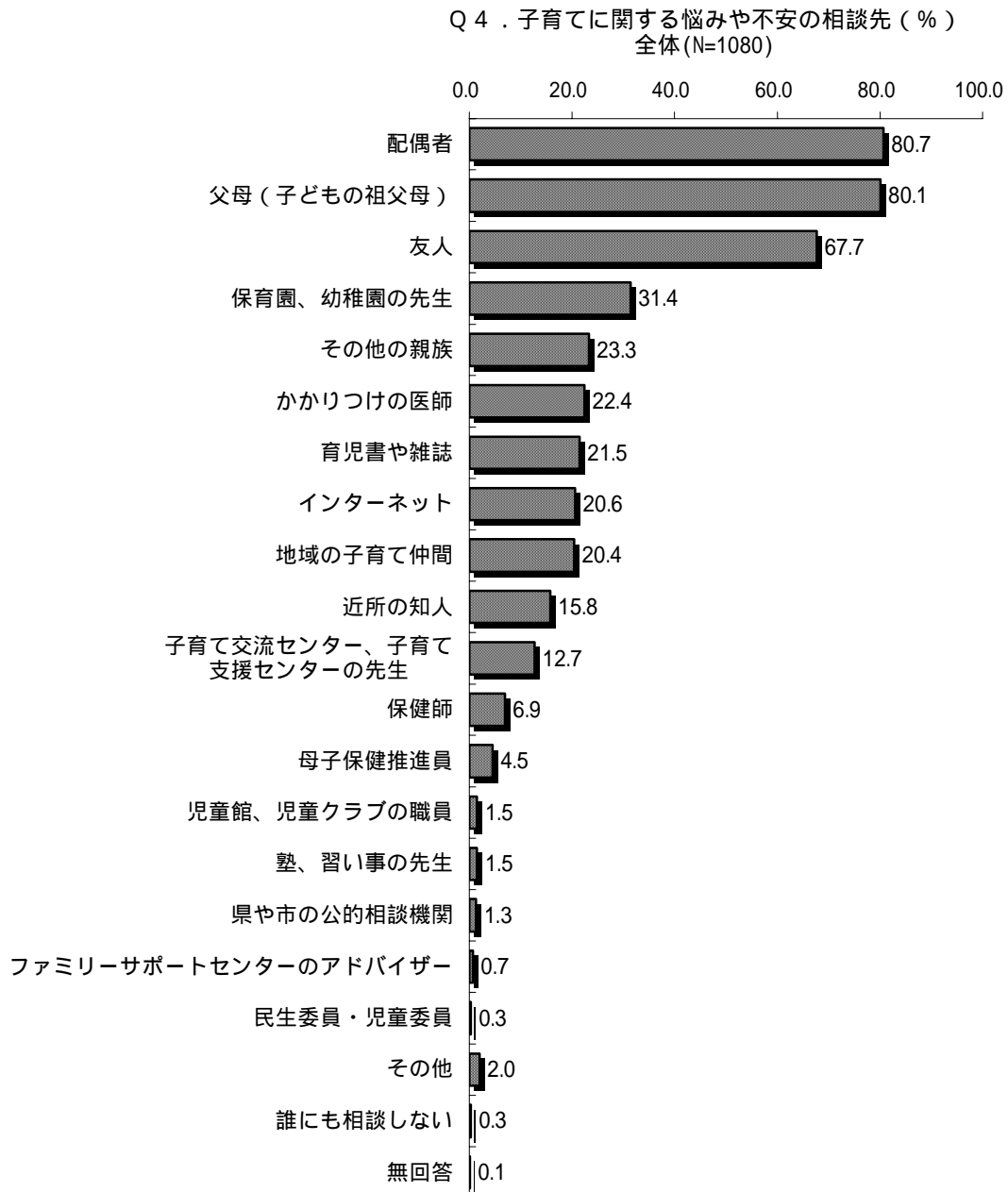
3. 子育てに関する悩み(Q3)

子育てに関する悩みについては、「悩んでいることは特にない」が13.3%であることから、多くの保護者に何らかの悩みや気になることがあるとみられる。悩んでいること・気になることは「子どもの遊ばせ方やしつけについて」が56.9%と最も多く、次いで「子どもの食事や栄養について」(40.5%)、「子どもの病気や発達について」(29.1%)、「仕事や自分のことが十分にできない」(22.2%)などの順となっている。



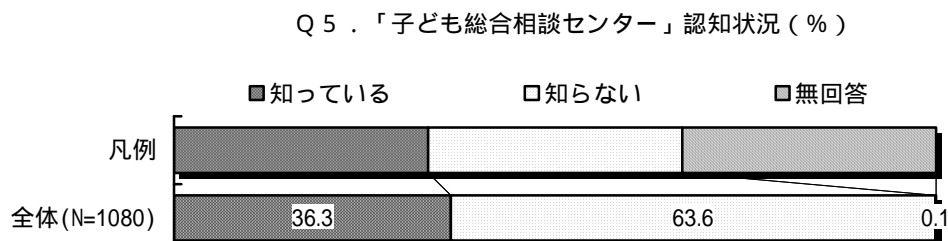
4. 子育てに関する悩みや不安の相談先（Q4）

子育てに関する悩みや不安の相談先については、「配偶者」が80.7%と最も多く、「父母（子どもの祖父母）」が80.1%とほぼ並んで多くなっている。以下「友人」が67.7%で続き、「保育園、幼稚園の先生」が31.4%でこれに続いている。



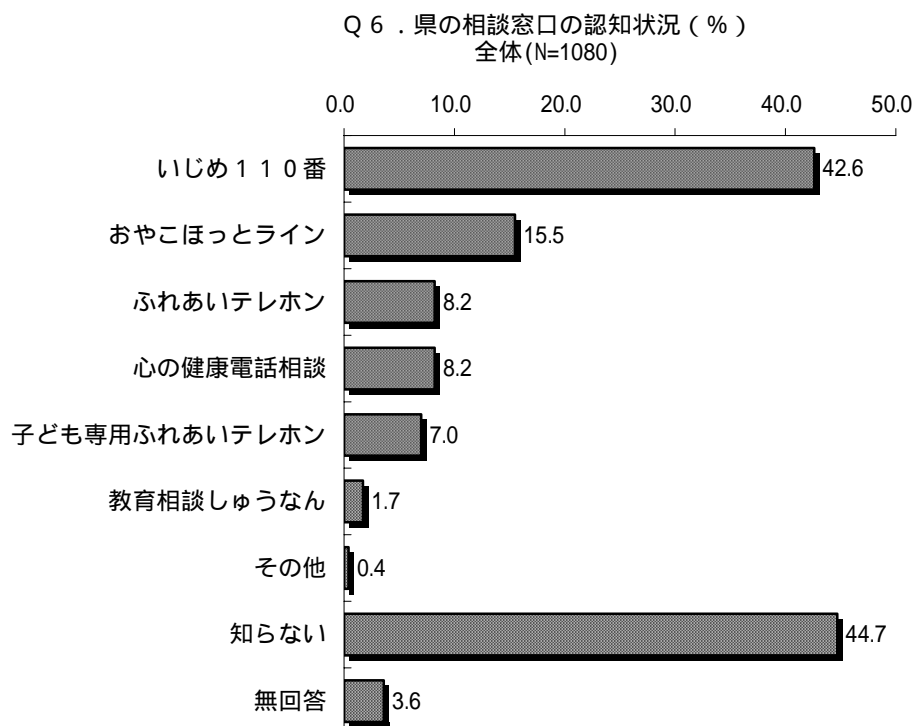
5. 「子ども総合相談センター」認知状況 (Q5)

「子ども総合相談センター」認知状況は 36.3% で、「知らない」が 6 割以上 (63.6%) を占めている。



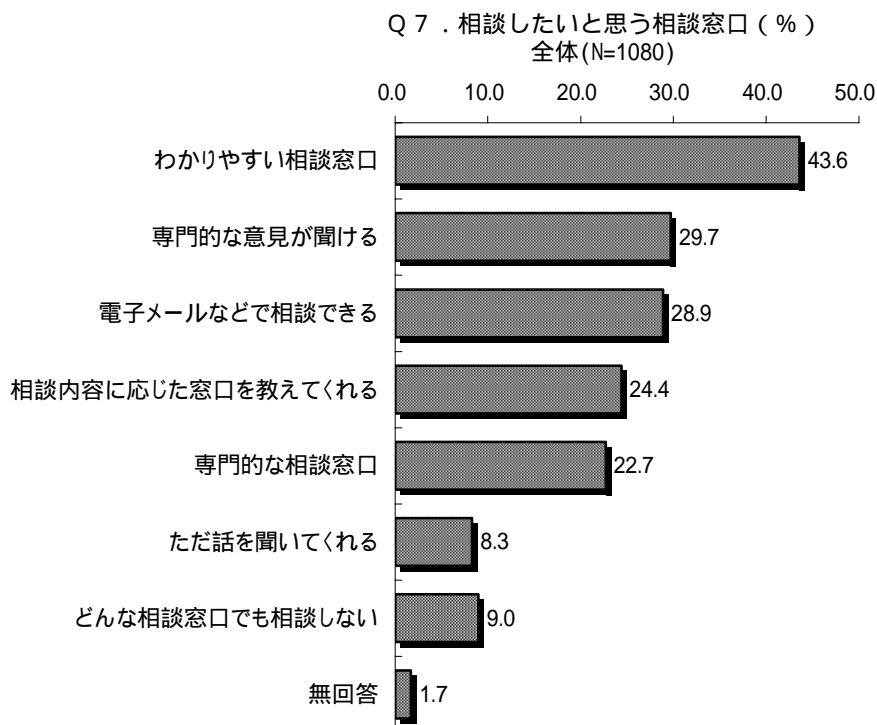
6. 県の相談窓口の認知状況 (Q6)

県の相談窓口の認知状況は、「いじめ 110 番」が 42.6% で最も多い。以下「おやこほっとライン」が 15.5%、「ふれあいテレホン」「心の健康電話相談」(各 8.2%) と続く。



7. 利用したいと思う相談窓口 (Q7)

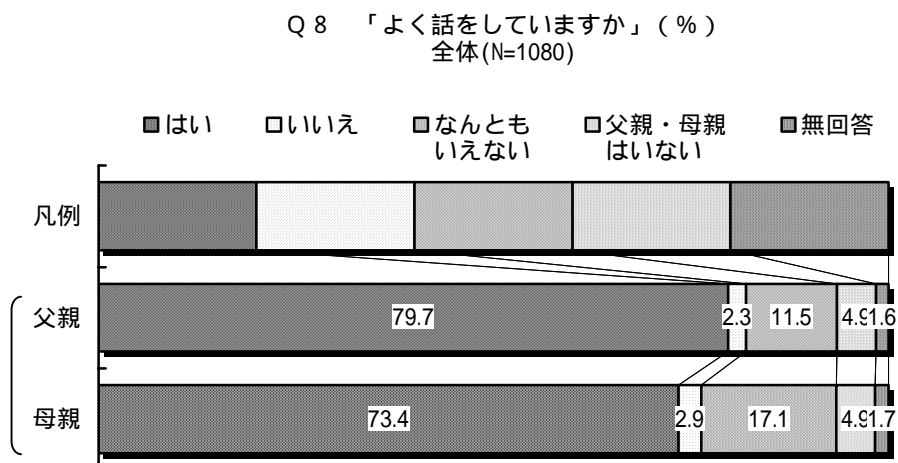
利用したいと思う相談窓口は、「わかりやすい相談窓口」が43.6%で最も多く、以下「専門的な意見が聞ける」(29.7%)、「電子メールなどで相談できる」(28.9%)などの順で、相談窓口の希望は多様化が求められている。



8. 親子の接し方の状況 (Q8)

(1) よく話をしていますか

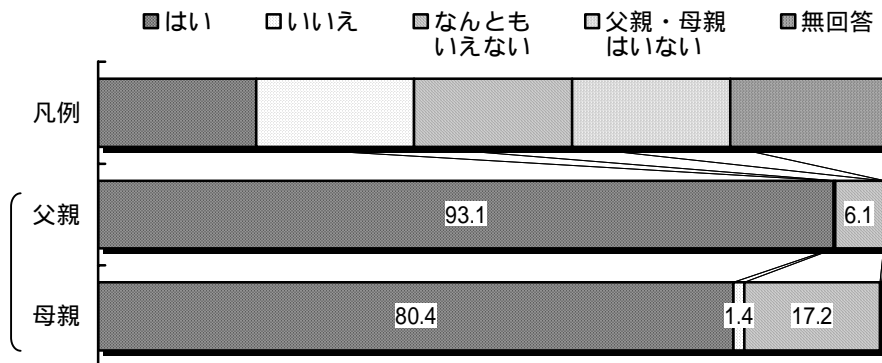
子どもとよく話しているかについては、父親、母親共に7割以上は子どもとよく話している。



(2) よく遊んでいますか

子どもとよく遊んでいるかについては、父親 93.1%、母親 80.4%で、父母共に子どもとよく遊んでいる。

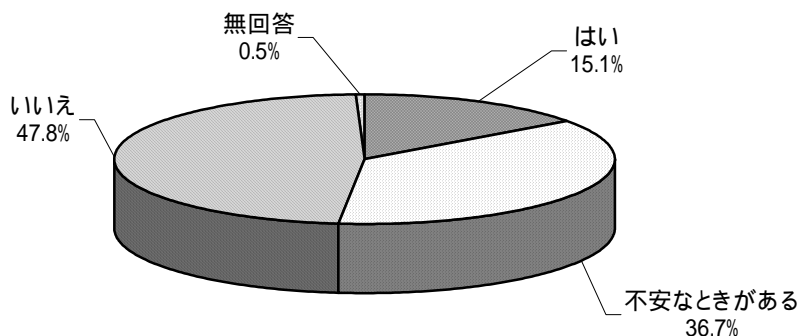
Q8 「よく遊んでいますか」 (%)



9. 子どもとの接し方で行き過ぎと思うこと (Q9)

子どもとの接し方で行き過ぎと思うことは「はい」が 15.1%、「不安なときがある」が 36.7%の内訳で、合計半数以上 (51.8%) が行き過ぎを意識している。

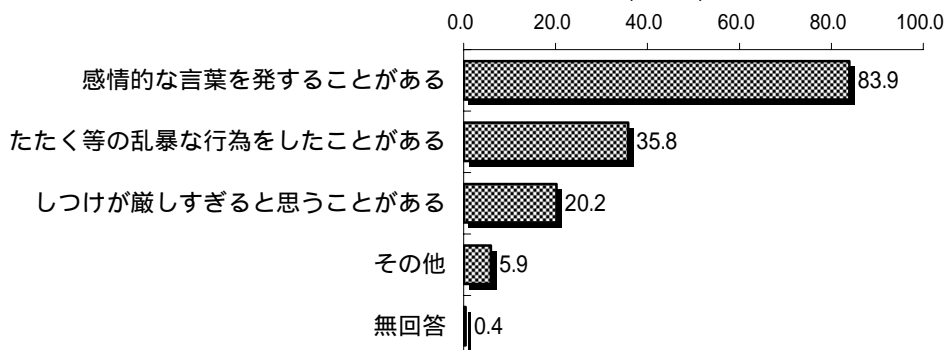
Q9. 子どもとの接し方で行き過ぎと思うこと (%)
全体 (N=1080)



10. 行き過ぎと思う内容 (Q9-1)

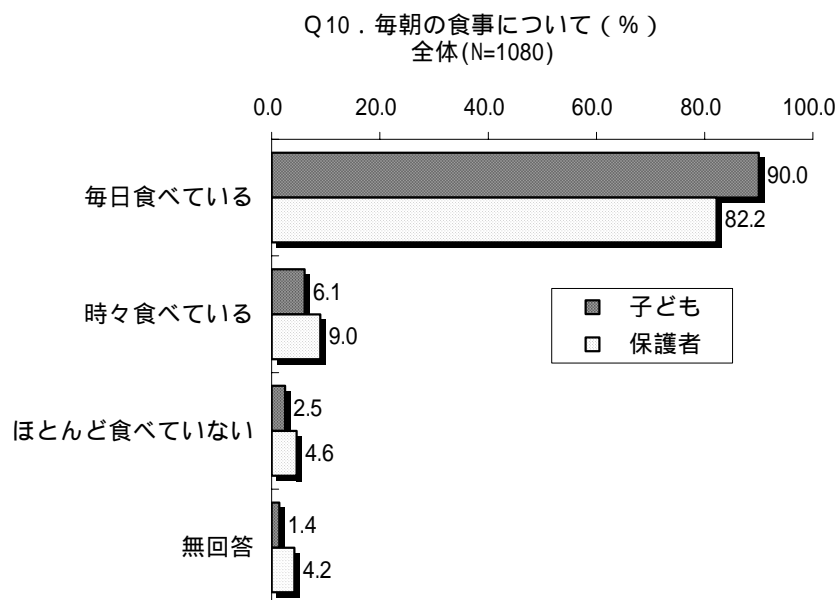
子どもとの接し方で行き過ぎと思うことは「感情的な言葉を発することがある」が 83.9%で最も多いが、「たたく等の乱暴な行為をしたことがある」も 35.8%みられる。

Q9-1. 子どもとの接し方で行き過ぎと思うこと (%)
全体 (n=559)



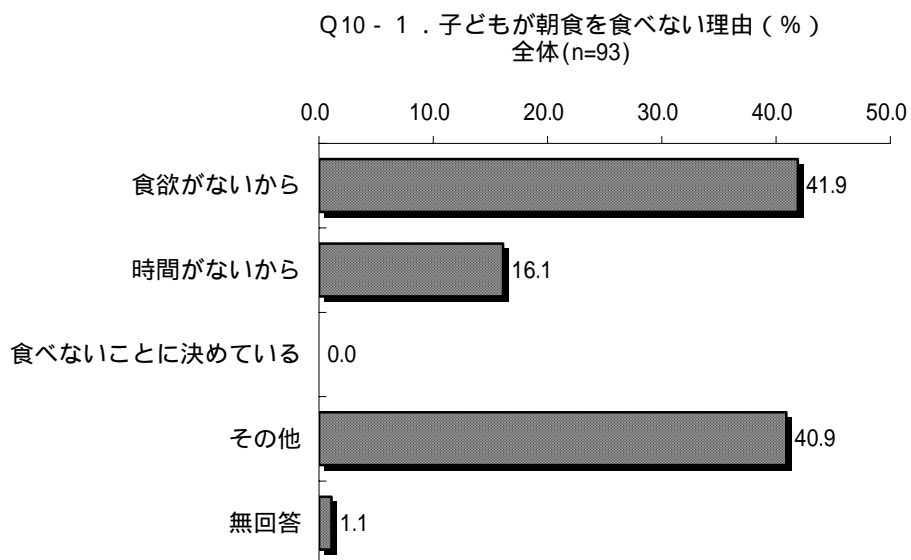
11. 毎朝の食事について (Q10)

毎朝の食事は「毎日食べている」が子ども全体で 90.0%を占める。保護者は 82.2%が「毎日食べている」としている。



12. 子どもが朝食を食べない理由 (Q10-1)

子どもが朝食を食べない理由は「食欲がないから」が 41.9%、「時間がないから」が 16.1%となっている。

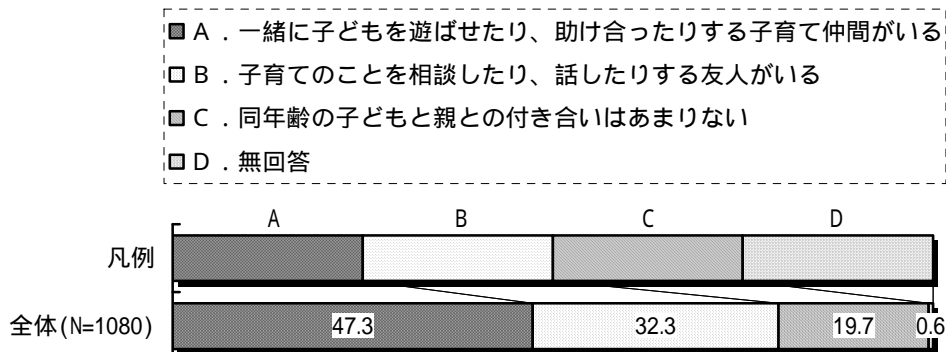


【11】地域における子育て支援について

1. 子育ての仲間について (Q11)

子育ての仲間については、「一緒に子どもを遊ばせたり、助け合ったりする子育て仲間がいる」が47.3%と最も多く、「子育てのことを相談したり、話したりする友人がいる」が32.3%で続き、両者合計した「仲間がいる人」が8割近く(79.6%)となっている。

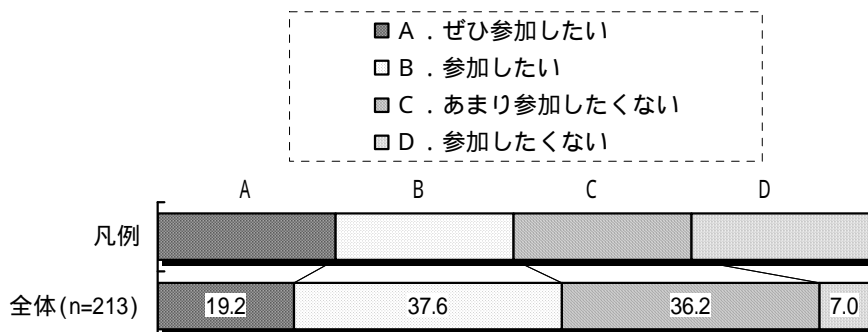
Q11. 子育ての仲間について (%)



2. 子育ての仲間づくりの機会について (Q11-1)

子育ての仲間づくりの機会については、「参加したい」が37.6%、「ぜひ参加したい」が19.2%となっており、合計で過半数(56.8%)が参加希望を示した。

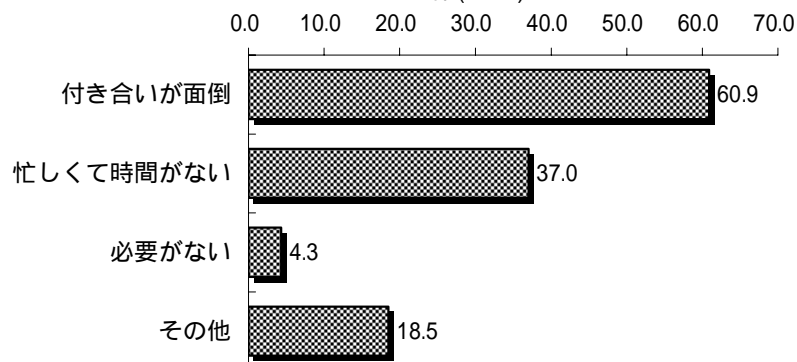
Q11-1. 子育ての仲間づくりの機会について (%)



3. 子育ての仲間づくりに参加したくない理由 (Q11-2)

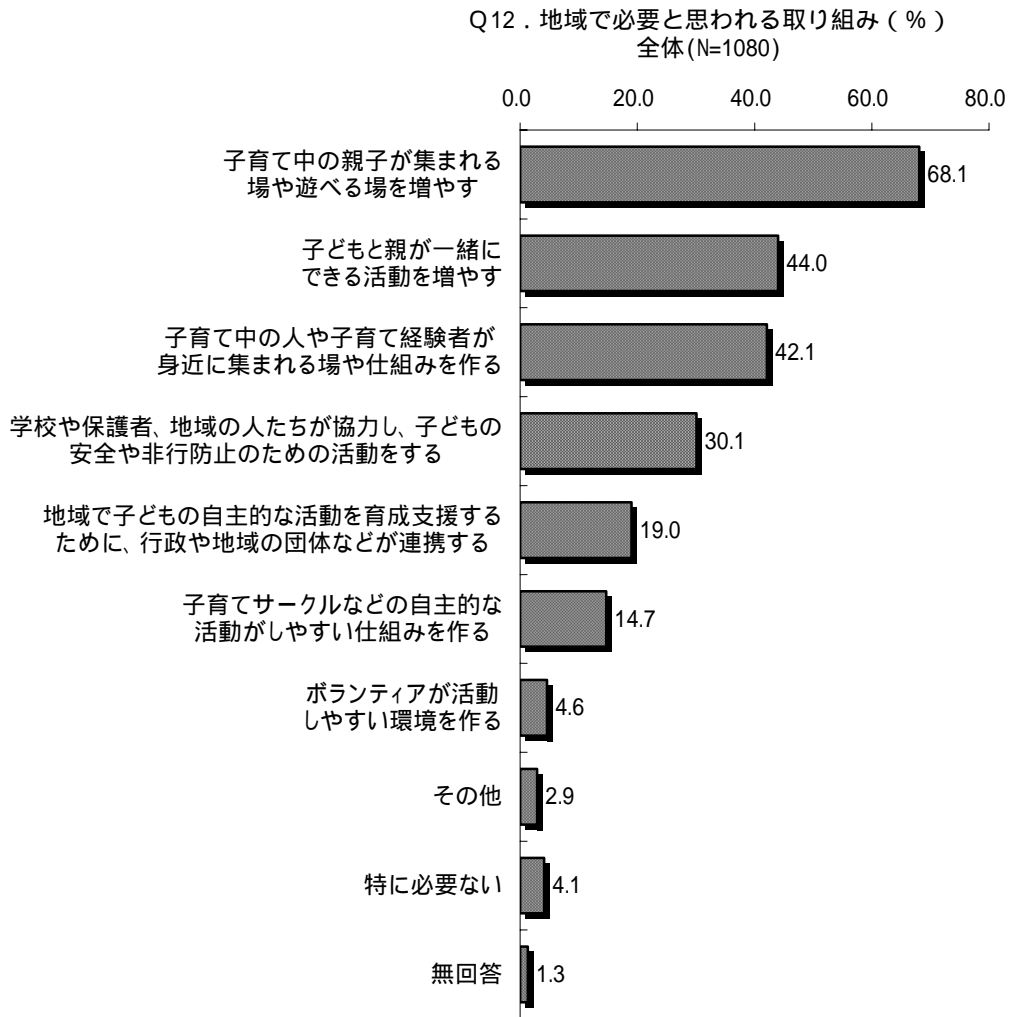
子育ての仲間づくりに参加したくない理由については、「付き合いが面倒」が60.9%と最も多く、次いで「忙しくて時間がない」が37.0%となっている。

Q11-2. 子育ての仲間づくりに参加したくない理由 (%)
全体(n=92)



4. 地域で必要と思われる取り組み (Q12)

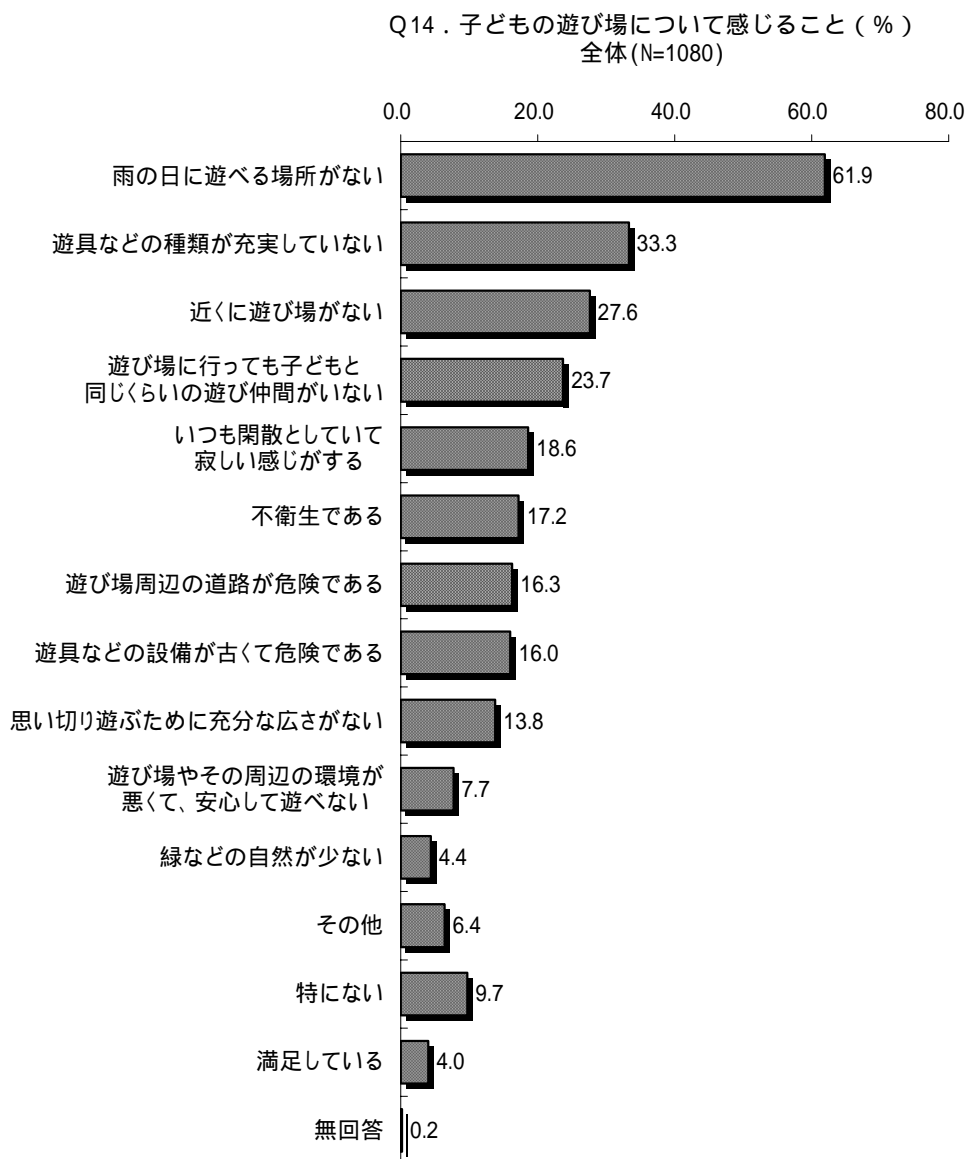
地域で必要と思われる取り組みについては、「子育て中の親子が集まれる場や遊べる場を増やす」が 68.1%と最も多く、以下「子どもと親と一緒にできる活動を増やす」(44.0%)、「子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みを作る」(42.1%)などが続く。



【12】遊び場・外出環境について

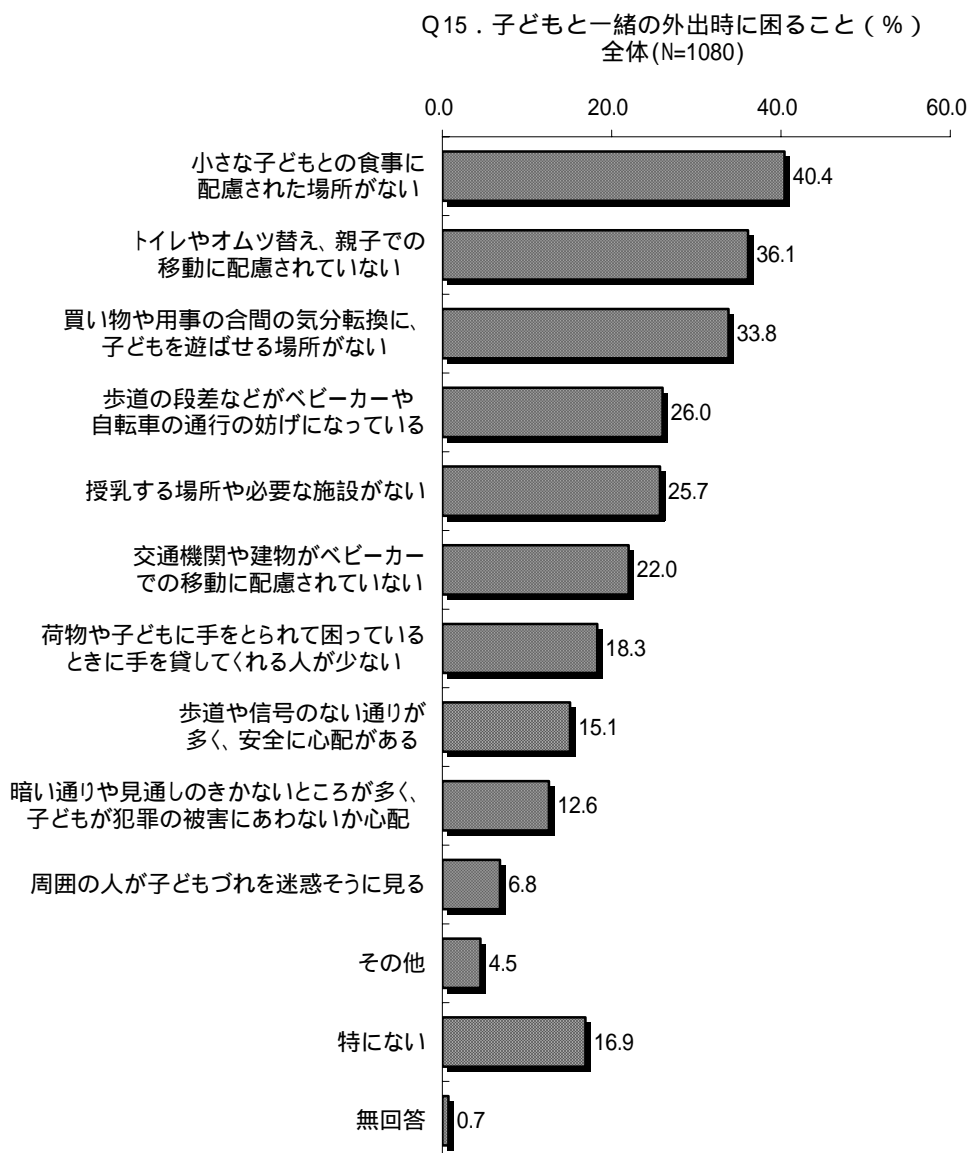
1. 子どもの遊び場について感じる事（Q14）

子どもの遊び場について感じる事は、「雨の日に遊べる場所がない」が61.9%と最も多く、以下「遊具などの種類が充実していない」(33.3%)、「近くに遊び場がない」(27.6%)、「遊び場に行っても子供と同じくらいの遊び仲間がない」(23.7%)などが続く。



2. 子どもと一緒に外出時に困ること（Q15）

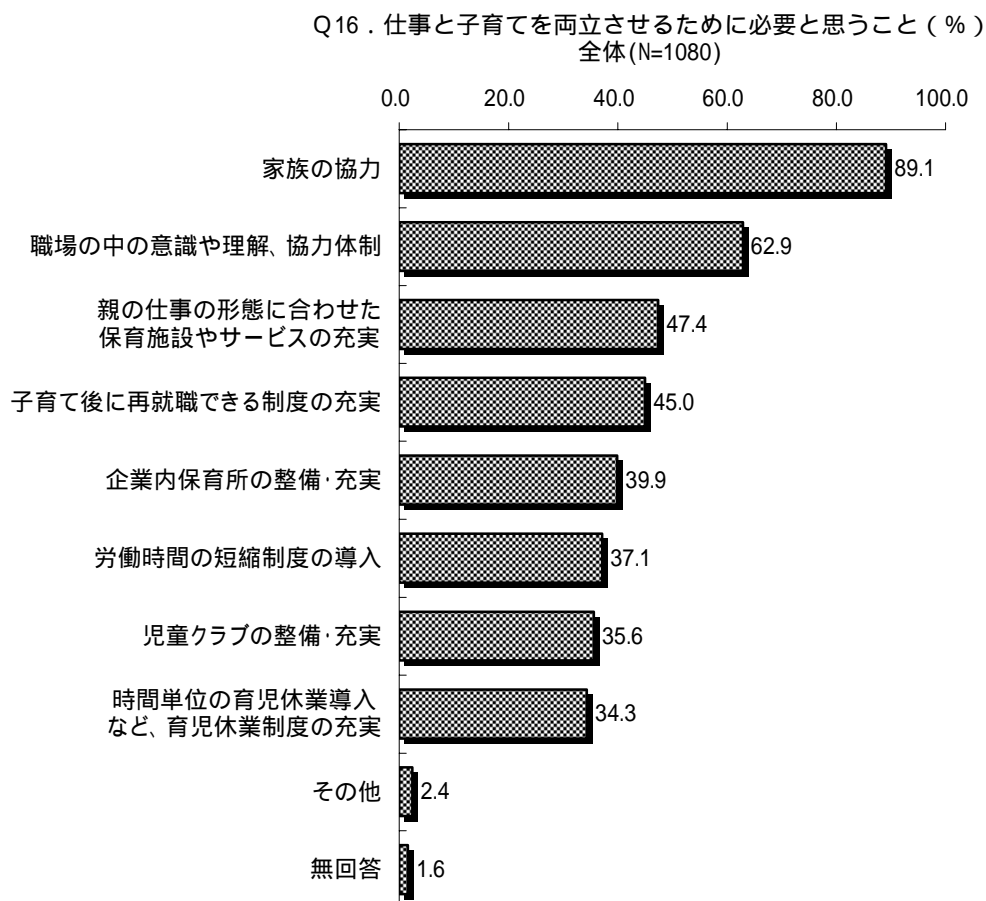
子どもと一緒に外出時に困ることについては、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がない」が40.4%と最も多く、以下「トイレやオムツ替え、親子での移動に配慮されていない」(36.1%)、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」(33.8%)などが続く。



【13】仕事と子育ての両立について

1. 仕事と子育てを両立するために必要と思うこと（Q16）

仕事と子育てを両立するために必要と思うことについては、「家族の協力」が89.1%と最も多く、以下「職場の中の意識や理解、協力体制」(62.9%)、「親の仕事や形態に合わせた保育施設やサービスの充実」(47.4%)、「子育て後に再就職できる制度の充実」(45.0%)などの順となっている。



【14】子育て支援サービスの認知・利用状況

1. 子育て支援サービスの認知・利用等について（Q17）

子育て支援サービスの認知状況については、「母親学級、両親学級、育児学級」（87.6%）、
「子育て交流センターぞうさんの家、地域子育て支援センター」（87.4%）が8割を超える
認知度となっているほか、「保健センターの情報・相談サービス」「幼稚園の園庭等の
解放」「子育てサークル」「ファミリーサポートセンター」などが7割前後と多い。一方
で「家庭教育に関する学級・講座」や「教育相談センター・教育相談室」については相
対的に少ない認知状況である。

子育て支援サービスの利用状況については、「利用したことがある」への回答をみると、「
母親学級、両親学級、育児学級」「子育て交流センターぞうさんの家、地域子育て支援セ
ンター」などがそれぞれ5割以上の利用で多くみられる。一方で「家庭教育に関する学級・
講座」や「教育相談センター・教育相談室」「ファミリーサポートセンター」「こども
家庭相談室・市役所の相談窓口」については相対的に少ない利用状況である。

子育て支援サービスの利用希望については、「今後利用したい」への回答をみると、「幼
稚園の園庭等の解放」が71.3%と最も多く、「子育て交流センターぞうさんの家、地域子
育て支援センター」（64.8%）、「自治体が発行する子育て情報誌」（70.0%）などが続い
ている。

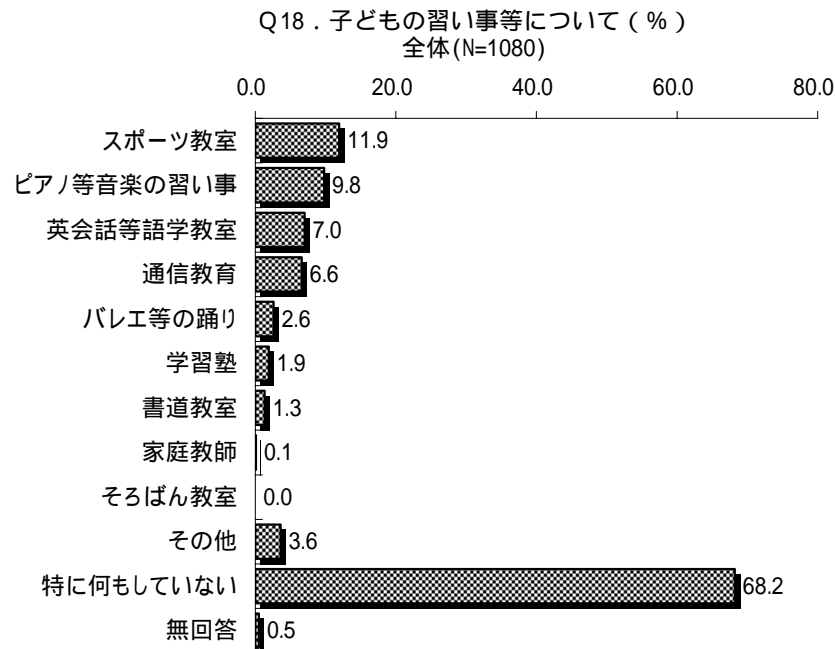
Q17. 子育て支援サービスの認知・利用等（%）

「はい」の回答割合 / 全体(N=1080)	認知状況	利用状況	利用希望
母親学級、両親学級、育児学級	87.6	54.6	51.9
保健センターの情報・相談サービス	76.1	41.6	58.5
家庭教育に関する学級・講座	18.8	5.6	45.2
教育相談センター・教育相談室	20.3	1.4	43.0
幼稚園の園庭等の開放	73.1	41.1	71.3
子育てサークル(身近な地域における親子のつどいの場)	77.4	44.5	59.2
子育て交流センターぞうさんの家、地域子育て支援センター	87.4	59.4	64.8
ファミリーサポートセンター	69.8	5.6	33.8
こども家庭相談室・市役所の相談窓口	49.4	5.4	40.1
自治体が発行する子育て情報誌	50.1	34.0	70.0

【15】子どもの習い事等について

1. 子どもの習い事等について (Q18)

子どもの習い事等については、「特に何もしていない」が7割近く(68.2%)であることから、3割程度が何らかの習い事等をしているとみられる。習い事等については「スポーツ教室」が11.9%と最も多く、以下「ピアノ等音楽の習い事」(9.8%)、「英会話等語学教室」(7.0%)と続く。

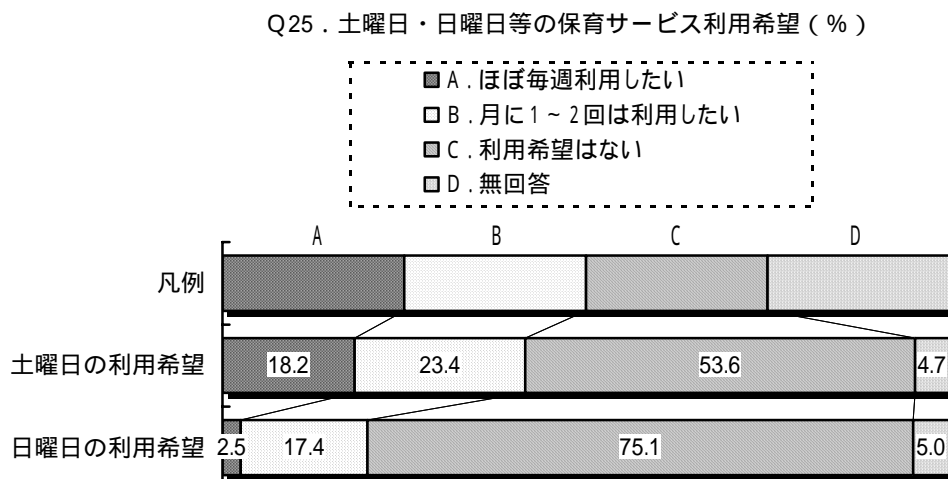


【16】保育ニーズに関することについて

1. 土曜日・日曜日等の保育サービス利用希望 (Q25)

(1) 土日等の保育サービス利用希望

土曜日・日曜日等の保育サービス利用希望について、「土曜日」は「ほぼ毎週利用したい」が18.2%、「月に1~2回は利用したい」が23.4%の内訳で、両者合計して41.6%の希望がみられる。「日曜日・祝日」については、同様に19.9%の希望である。



(2) 利用希望開始～終了時間

土曜日・日曜日等の保育サービスの希望開始時間と希望終了時間については、最も割合の高い時間帯でみると、土曜日、日曜日の場合とも「9時～17時台」である。

2. 保育サービス利用希望 (Q24)

(1) 週当たり利用希望日数

保育サービスの週当たり利用希望日数については、どのサービスも「5日」の希望が多くみられる。

Q24. 週当たり利用希望日数 (%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	認可保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	自治体の認定保育施設	認定こども園 【午前・午後】	認定こども園 【午前のみ】	その他の保育施設	幼稚園 (通常の就園時間)	幼稚園の預かり保育	延長保育	ベビーシッター
基数(n=)	200	8	62	6	52	0	1	109	129	56	3
1日	2.5	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	7.0	12.5	66.7
2日	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	7.8	16.1	0.0
3日	2.0	25.0	4.8	16.7	7.7	0.0	0.0	0.9	12.4	14.3	0.0
4日	5.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.1	5.4	0.0
5日	57.0	50.0	61.3	50.0	61.5	0.0	0.0	86.2	48.8	23.2	0.0
6日	29.5	0.0	16.1	16.7	26.9	0.0	100.0	10.1	17.1	25.0	0.0
7日	2.5	12.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	3.6	0.0
無回答	1.5	12.5	8.1	16.7	0.0	0.0	0.0	1.8	3.1	0.0	33.3

(注) 表中の網掛けは、保育サービスごとに最も割合が高い項目を示しています。
但し、基数(n=)が少ない項目(目安としてn=10未満)、及び最大割合が10%未満の回答については、網掛け表記をしていません(以下同様)。

(2) 1日当たり利用希望時間

利用希望時間は、認可保育所の場合「10時間以上」が最も多く、「幼稚園(通常の就園時間)」では「6時間」が多くみられる。

Q24 1日当たり利用希望時間

	認可保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	自治体の認定保育施設	認定こども園【午前・午後】	認定こども園【午前のみ】	その他の保育施設	幼稚園(通常の就園時間)	幼稚園の預かり保育	延長保育	ベビーシッター
基数(n=)	200	8	62	6	52	0	1	109	129	56	3
1時間	16.0	0.0	29.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.9	7.8	25.0	0.0
2時間	0.5	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	16.3	26.8	0.0
3時間	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	20.2	5.4	0.0
4時間	2.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	4.7	0.0	0.0
5時間	3.0	25.0	3.2	0.0	1.9	0.0	0.0	12.8	3.1	3.6	33.3
6時間	6.5	25.0	4.8	16.7	11.5	0.0	0.0	48.6	3.9	3.6	0.0
7時間	6.5	0.0	1.6	16.7	11.5	0.0	0.0	22.0	7.0	1.8	0.0
8時間	19.0	0.0	17.7	0.0	21.2	0.0	0.0	5.5	15.5	5.4	0.0
9時間	18.5	12.5	11.3	33.3	25.0	0.0	0.0	6.4	10.1	3.6	33.3
10時間以上	27.0	25.0	22.6	33.3	13.5	0.0	100.0	0.0	8.5	23.2	0.0
無回答	1.0	12.5	4.8	0.0	1.9	0.0	0.0	2.8	3.1	1.8	33.3

(3) 希望開始時間と終了時間

利用希望時間は、最も多い時間帯でみると、「認可保育所」の場合8時台から17時台、「事業所内保育施設」「認定こども園(午前・午後)」では8時台から18時台、「幼稚園(通常の就園時間)」では9時台から15時台が多く希望されている。

Q24 利用開始時間

	認可保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	自治体の認定保育施設	認定こども園【午前・午後】	認定こども園【午前のみ】	その他の保育施設	幼稚園(通常の就園時間)	幼稚園の預かり保育	延長保育	ベビーシッター
基数(n=)	200	8	62	6	52	0	1	109	129	56	3
7時以前	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7時台	17.5	12.5	11.3	0.0	5.8	0.0	100.0	0.0	3.1	7.1	0.0
8時台	42.0	12.5	45.2	66.7	26.9	0.0	0.0	22.9	19.4	17.9	0.0
9時台	32.5	37.5	29.0	0.0	51.9	0.0	0.0	69.7	26.4	12.5	66.7
10時台	3.5	12.5	1.6	33.3	5.8	0.0	0.0	4.6	0.8	0.0	0.0
11時台	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12時台	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0
13時台	0.5	12.5	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.8	1.8	0.0
14時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.4	0.0	0.0
15時台	0.5	0.0	1.6	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	29.5	17.9	0.0
16時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
17時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	7.1	0.0
18時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.8	0.0
19時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0
20時台	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
21時以降	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.0	12.5	9.7	0.0	3.8	0.0	0.0	2.8	3.9	1.8	33.3

Q24 利用終了時間

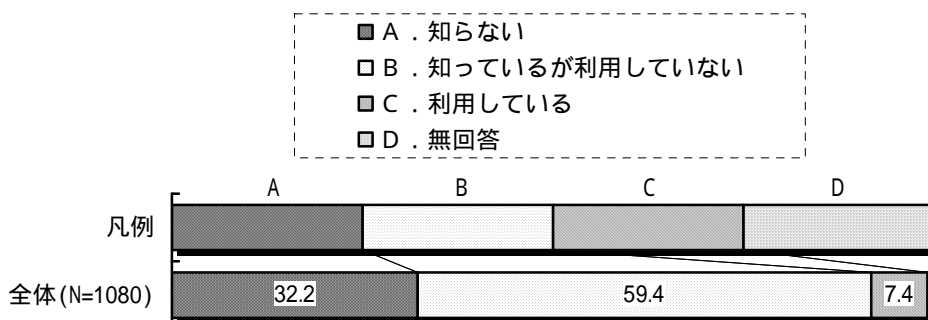
	認可保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	自治体の認定保育施設	認定こども園【午前・午後】	認定こども園【午前のみ】	その他の保育施設	幼稚園(通常の就園時間)	幼稚園の預かり保育	延長保育	ベビーシッター
基数(n=)	200	8	62	6	52	0	1	109	129	56	3
7時以前	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0
7時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8時台	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9時台	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13時台	1.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
14時台	1.5	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	2.3	0.0	33.3
15時台	9.5	37.5	4.8	0.0	15.4	0.0	0.0	56.9	6.2	1.8	0.0
16時台	11.0	0.0	4.8	16.7	13.5	0.0	0.0	12.8	17.1	1.8	0.0
17時台	29.0	0.0	29.0	50.0	26.9	0.0	0.0	9.2	36.4	16.1	0.0
18時台	26.5	37.5	30.6	16.7	32.7	0.0	100.0	1.8	24.0	17.9	33.3
19時台	17.0	12.5	6.5	16.7	5.8	0.0	0.0	0.0	9.3	39.3	0.0
20時台	3.0	0.0	1.6	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.8	10.7	0.0
21時以降	0.5	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9	0.0
無回答	1.0	12.5	6.5	0.0	3.8	0.0	0.0	2.8	3.9	1.8	33.3

3. 乳幼児健康支援一時預かり事業利用状況について (Q26)

(1) 乳幼児健康支援一時預かり事業 / 認知状況

乳幼児健康支援一時預かり事業の認知状況について、「知っているが利用していない」が59.4%で主流となっており、「知らない」が32.2%となっている。

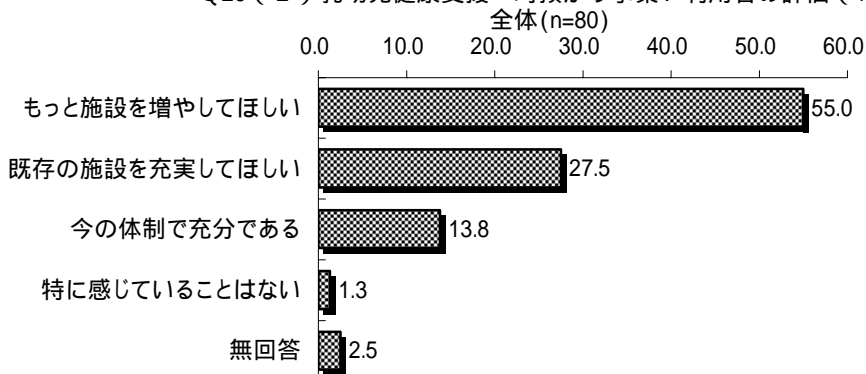
Q26 (1) 乳幼児健康支援一時預かり事業 / 認知状況 (%)



(2) 乳幼児健康支援一時預かり事業 / 利用者の評価

乳幼児健康支援一時預かり事業利用者における利用評価については、「もっと施設を増やしてほしい」が55.0%で最も多く、次いで「既存の施設を充実してほしい」が27.5%で続いている。

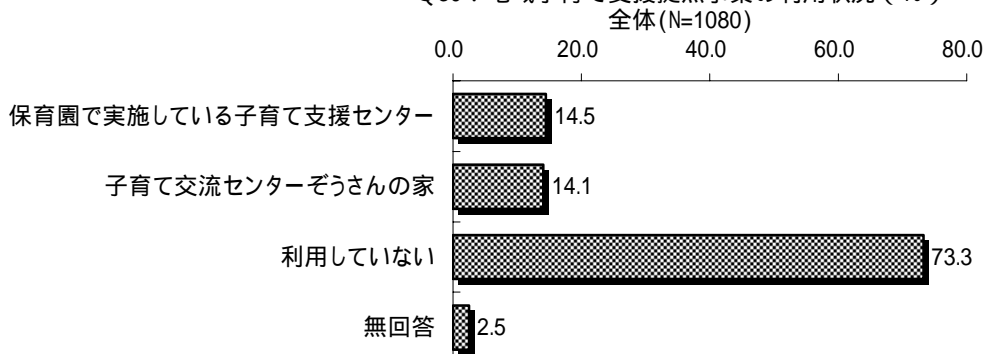
Q26 (2) 乳幼児健康支援一時預かり事業 / 利用者の評価 (%)



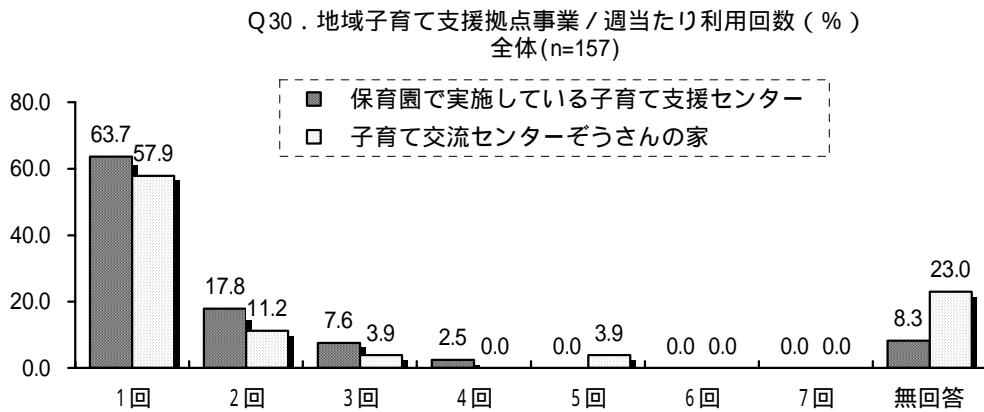
4. 地域子育て支援拠点事業の利用有無 (Q30)

地域子育て支援拠点の利用有無については、「利用していない」が7割以上(73.3%)で最も多いが、「保育園で実施している子育て支援センター」が14.5%、「子育て交流センター ぞうさんの家」が14.1%みられた。

Q30. 地域子育て支援拠点事業の利用状況 (%)

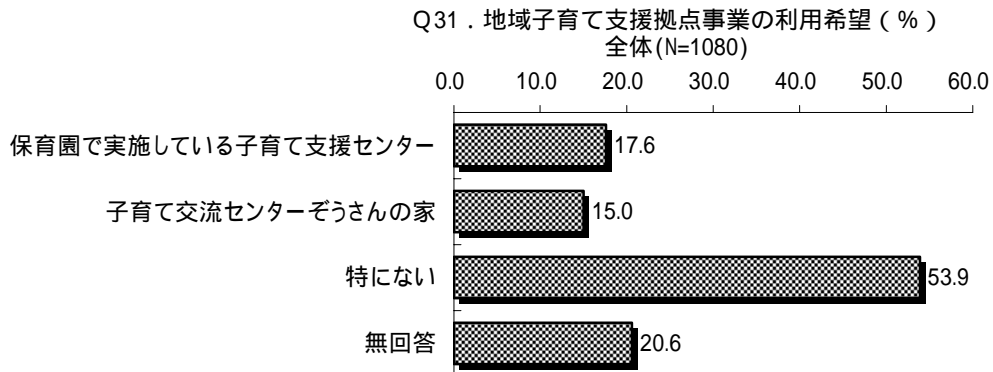


利用日数は週「1回」程度が主流となっている。

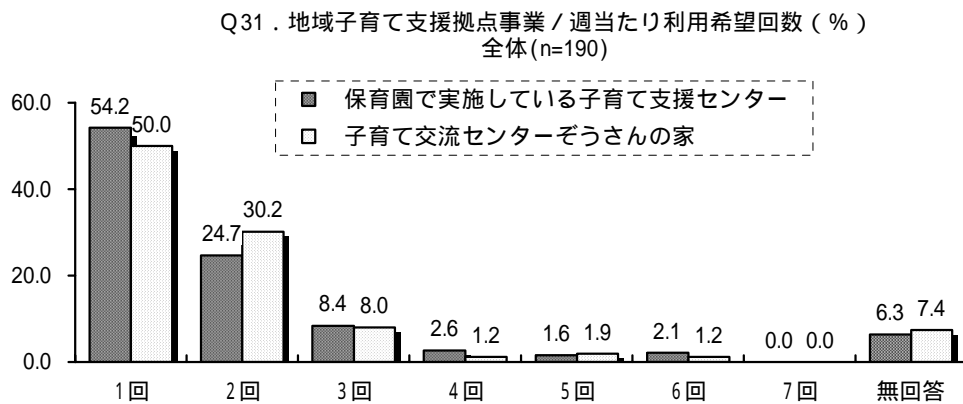


5. 地域子育て支援拠点事業の利用希望 (Q31)

地域子育て支援拠点事業の利用希望については、「特にない」が5割以上(53.9%)で最も多いが、「保育園で実施している子育て支援センター」が17.6%、「子育て交流センターぞうさんの家」が15.0%みられた。

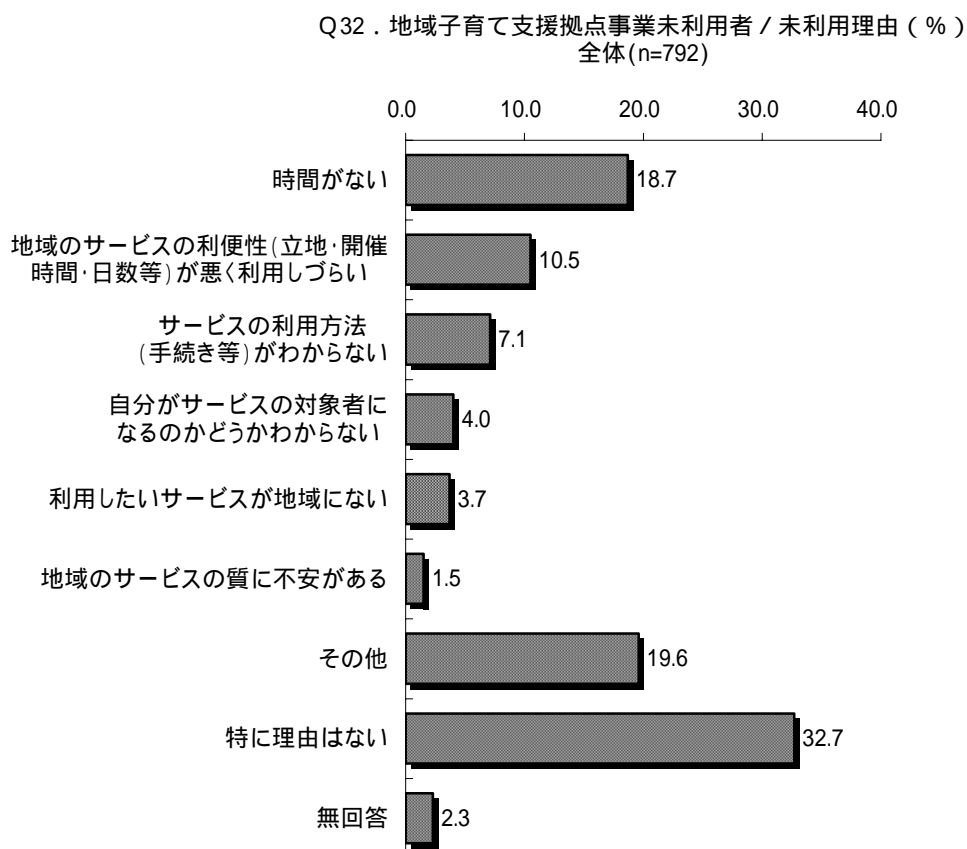


利用希望日数は週「1回」程度が多くみられる。



6. 地域子育て支援拠点事業未利用者 / 未利用理由 (Q32)

地域子育て支援拠点事業未利用者におけるその理由については、「時間がない」が18.7%と最も多く、以下「地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい」(10.5%)、「サービスの利用方法(手続き等)がわからない」(7.1%)などが続く。また「特に理由はない」が32.7%みられた。



7. 周南市に希望する子育て支援施策（Q33）

周南市に希望する子育て支援施策については、「子どもや親子で楽しめる公園の充実や、乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり」が63.5%と最も多く、「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」(58.1%)が続き、両者が主な希望となっている。以下「職場での育児休暇の取得など、仕事と子育てが両立しやすい環境整備」(25.2%)、「ちょっとした用事やリフレッシュのために利用できる一時預かりサービス」(21.9%)、「妊娠・出産など、母子保健対策の充実」(17.1%)、「児童クラブ施設等の充実」(16.2%)などの順となっている。

Q33. 周南市に希望する子育て支援施策（%）
全体(N=1080)

